

防府市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
調査結果報告書

平成 29 年 3 月

防 府 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
	回答者属性	3
問1	あなたのご家族や生活状況について	5
問2	からだを動かすことについて	8
問3	食べることについて	14
問4	毎日の生活について	19
問5	地域での活動について	27
問6	たすけあいについて	32
問7	健康について	38
問8	その他	43
III	生活機能評価等に関する分析	47
1	機能別リスク該当者割合の分析	47
	(1) 運動器	47
	(2) 閉じこもり	50
	(3) 転倒	53
	(4) 口腔	56
	(5) 認知	59
	(6) うつ	62
2	日常生活	65
	(1) 手段的自立度 (IADL)	65
3	社会参加	68
	(1) 知的能動性	68
IV	調査からみた圏域ごとの特徴と課題	71
V	調査票	72

I 調査の概要

1 調査の目的

第8次高齢者保健福祉計画（第7期介護保険事業計画）の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

防府市在住の65歳以上（要介護1～5の認定を受けている者を除く）を無作為抽出

3 調査期間

平成28年11月22日から平成28年12月8日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

対象	配布数	有効回答数	有効回答率
全体	2,000通	1,489通	74.5%
東圏域	500通	371通	74.2%
西圏域	500通	381通	76.2%
南圏域	500通	379通	75.8%
北圏域	500通	357通	71.4%

※1通圏域が不明

6 調査結果の表示方法

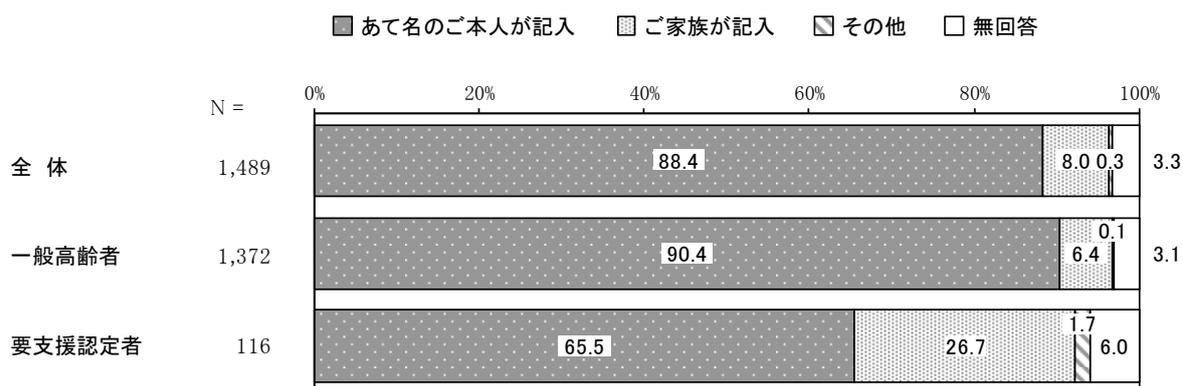
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

一般高齢者では、「あて名のご本人が記入」の割合が90.4%、「ご家族が記入」の割合が6.4%となっています。

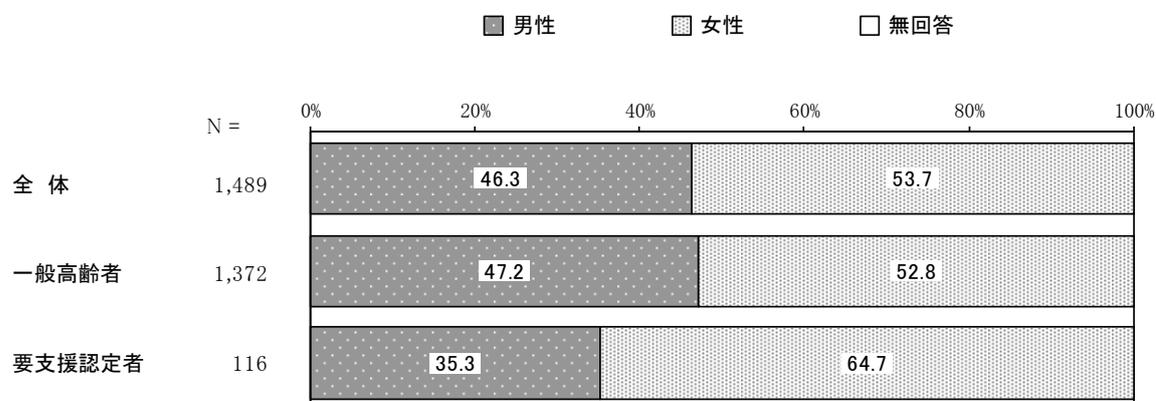
要支援認定者では、「あて名のご本人が記入」の割合が65.5%、「ご家族が記入」の割合が26.7%となっています。



回答者属性

性別

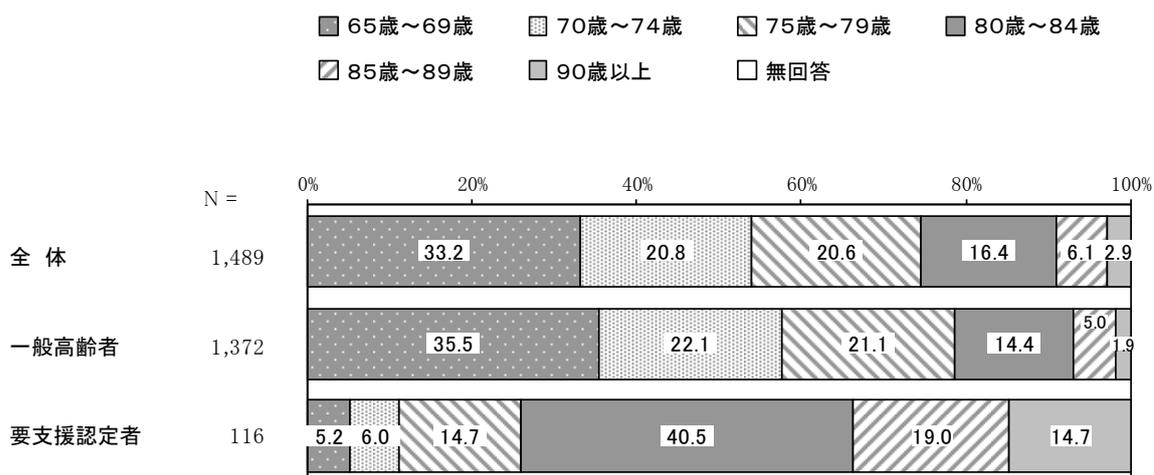
一般高齢者では、「男性」の割合が47.2%、「女性」の割合が52.8%となっています。
要支援認定者では、「男性」の割合が35.3%、「女性」の割合が64.7%となっています。



年齢

一般高齢者では、「65歳～69歳」の割合が35.5%と最も高く、次いで「70歳～74歳」の割合が22.1%、「75歳～79歳」の割合が21.1%となっています。

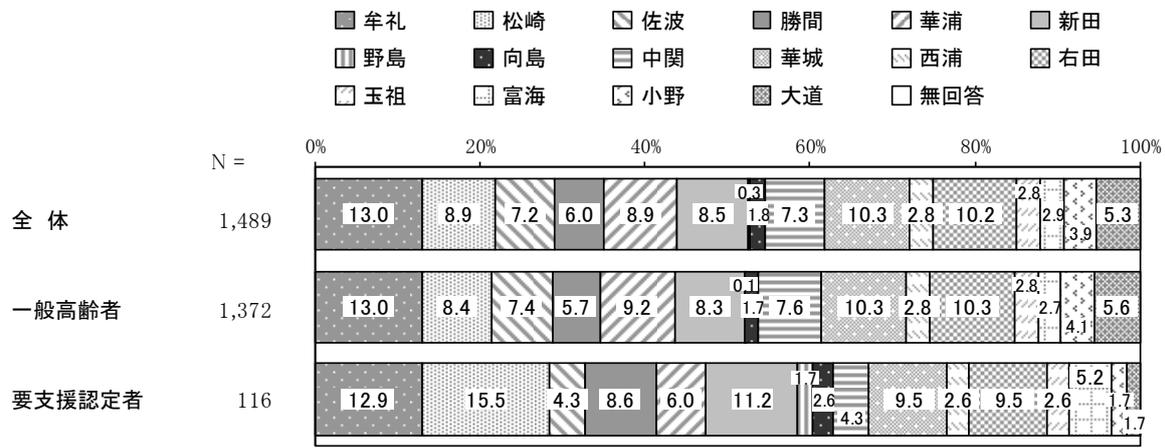
要支援認定者では、「80歳～84歳」の割合が40.5%と最も高く、次いで「85歳～89歳」の割合が19.0%、「75歳～79歳」、「90歳以上」の割合が14.7%となっています。



お住まいの地域

一般高齢者では、「牟礼」の割合が13.0%と最も高く、次いで「華城」、「右田」の割合が10.3%となっています。

要支援認定者では、「松崎」の割合が15.5%と最も高く、次いで「牟礼」の割合が12.9%、「新田」の割合が11.2%となっています。

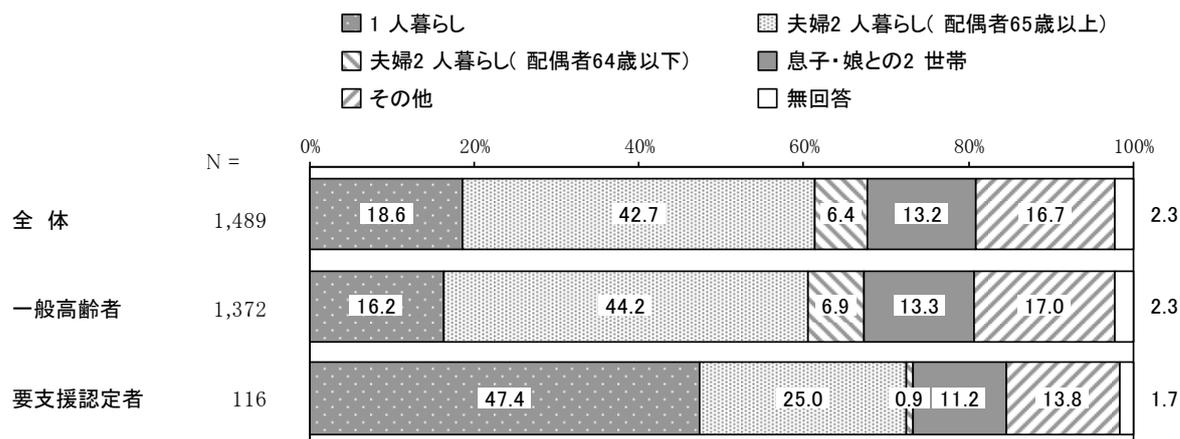


問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

一般高齢者では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が44.2%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が16.2%、「息子・娘との2世帯」の割合が13.3%となっています。

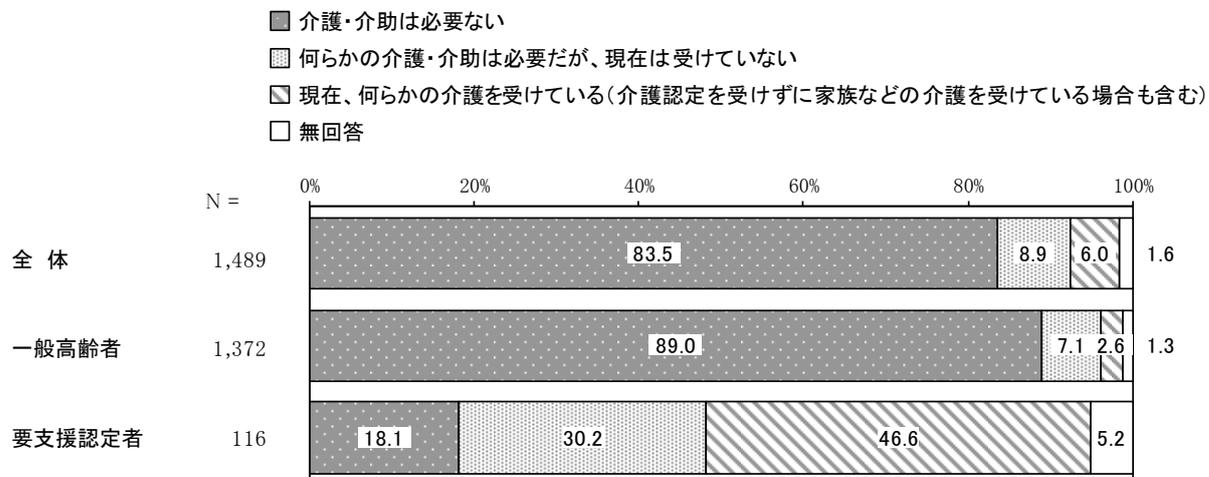
要支援認定者では、「1人暮らし」の割合が47.4%と最も高く、次いで「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が25.0%、「息子・娘との2世帯」の割合が11.2%となっています。



(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

一般高齢者では、「介護・介助は必要ない」の割合が89.0%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が46.6%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が30.2%、「介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が18.1%となっています。

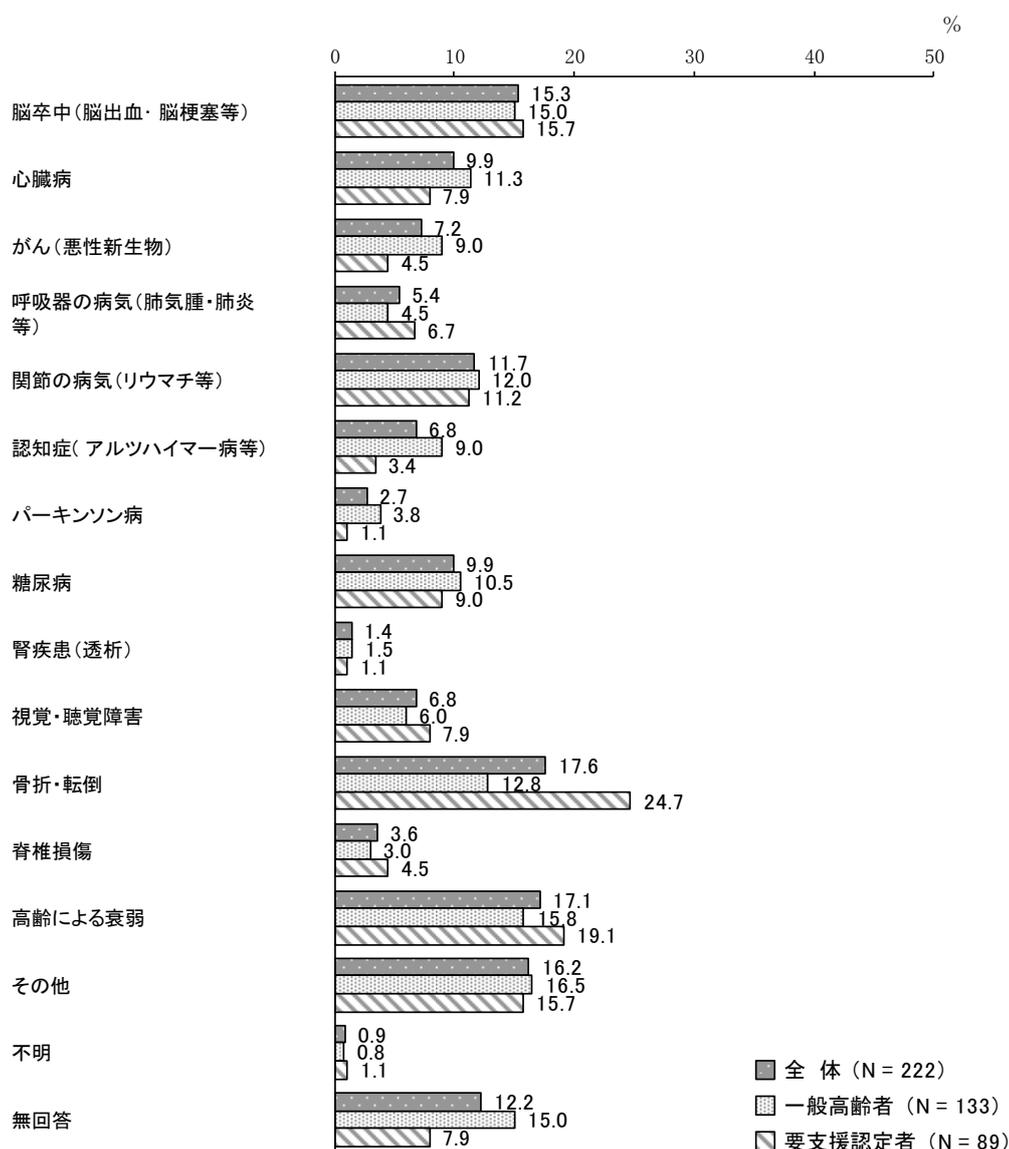


【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

一般高齢者では、「高齢による衰弱」の割合が 15.8%と最も高く、次いで「脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)」の割合が 15.0%、「骨折・転倒」の割合が 12.8%となっています。

要支援認定者では、「骨折・転倒」の割合が 24.7%と最も高く、次いで「高齢による衰弱」の割合が 19.1%、「脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)」の割合が 15.7%となっています。

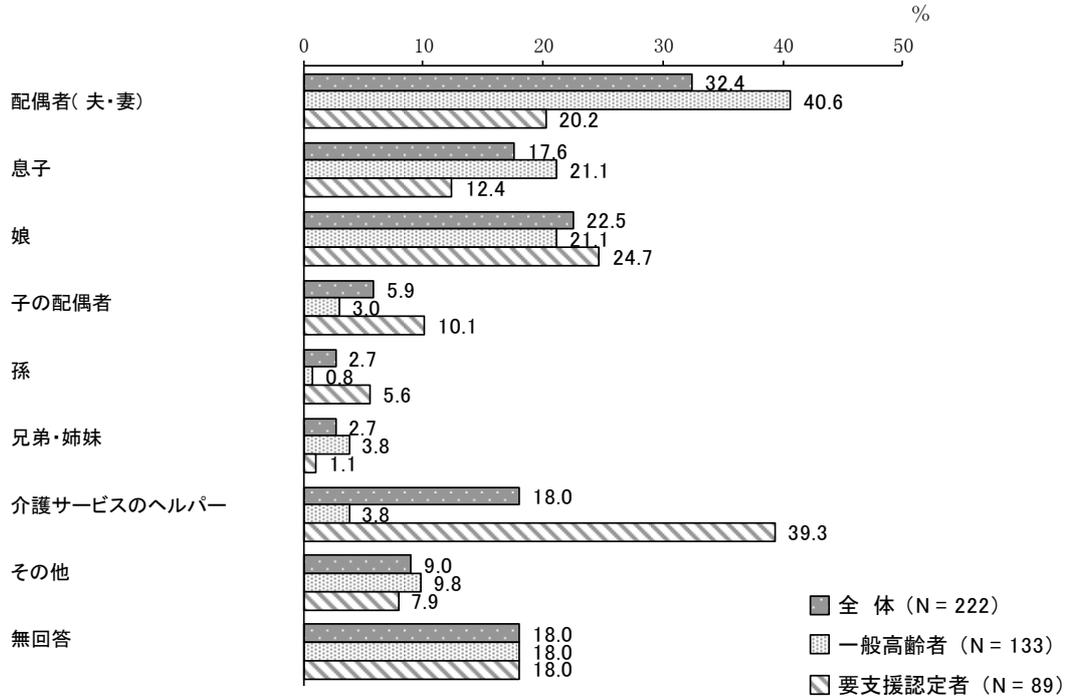


【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか（いくつでも）

一般高齢者では、「配偶者（夫・妻）」の割合が40.6%と最も高く、次いで「息子」、「娘」の割合が21.1%となっています。

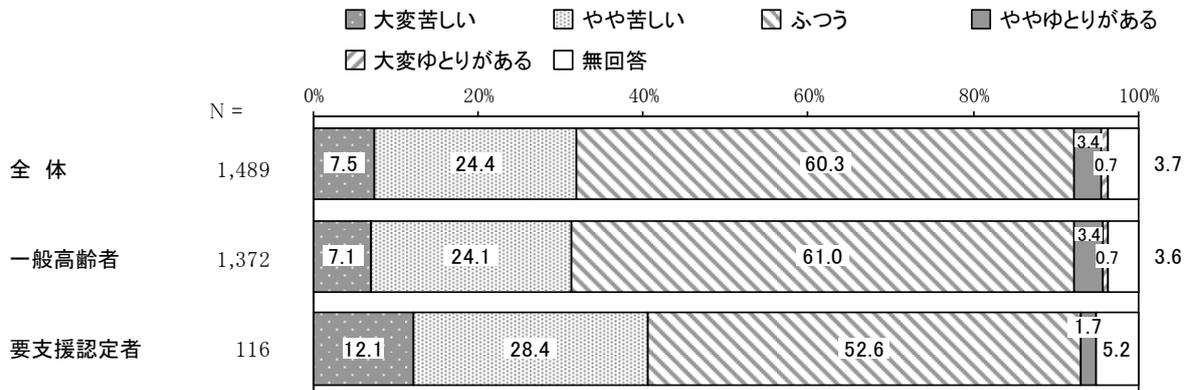
要支援認定者では、「介護サービスのヘルパー」の割合が39.3%と最も高く、次いで「娘」の割合が24.7%、「配偶者（夫・妻）」の割合が20.2%となっています。



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

一般高齢者では、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が31.2%、「ふつう」の割合が61.0%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が4.1%となっています。

要支援認定者では、“苦しい”の割合が40.5%、「ふつう」の割合が52.6%、“ゆとりがある”の割合が1.7%となっています。



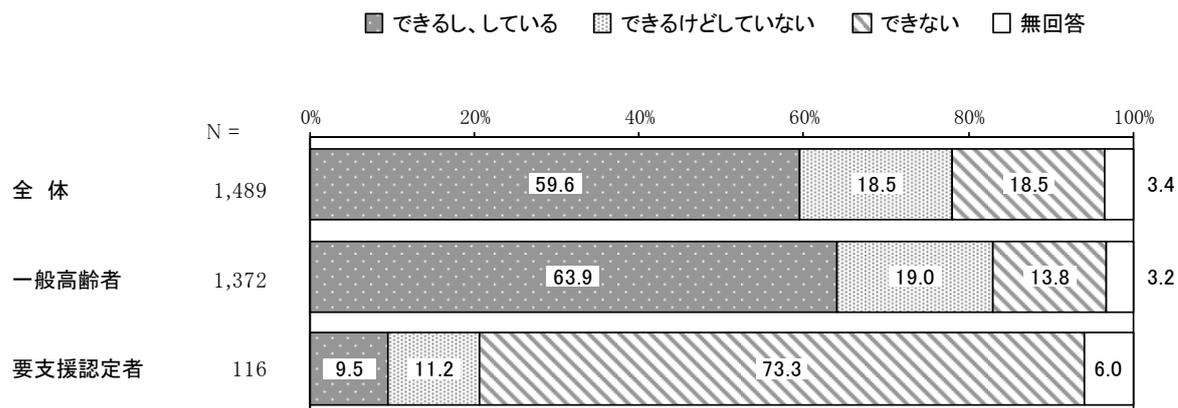
問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 19.0%、「できない」の割合が 13.8%となっています。

要支援認定者では、「できない」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 11.2%となっています。

「できない」の割合は、一般で 13.8%、要支援で 73.3%となっており、59.5 ポイントの差となっています。

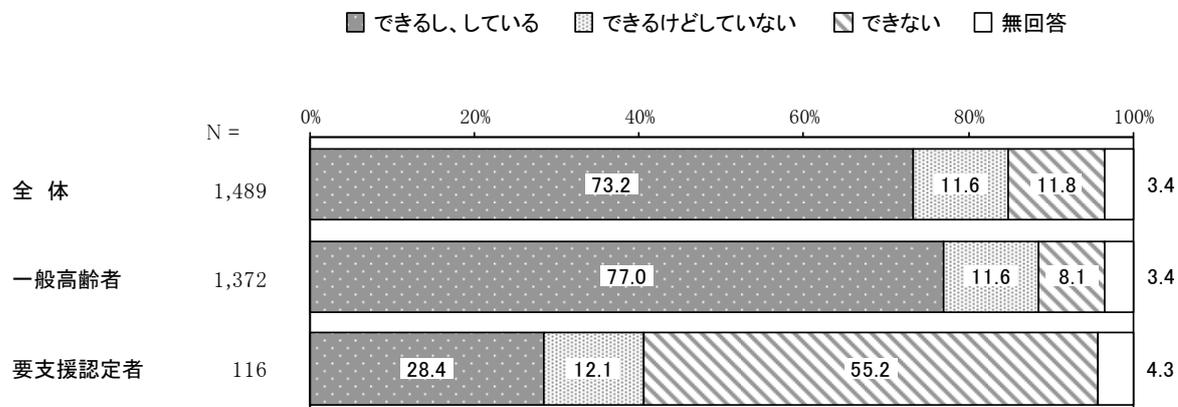


(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 77.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 11.6%となっています。

要支援認定者では、「できない」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が 28.4%、「できるけどしていない」の割合が 12.1%となっています。

「できない」の割合は、一般で 8.1%、要支援で 55.2%となっており、47.1 ポイントの差となっています。

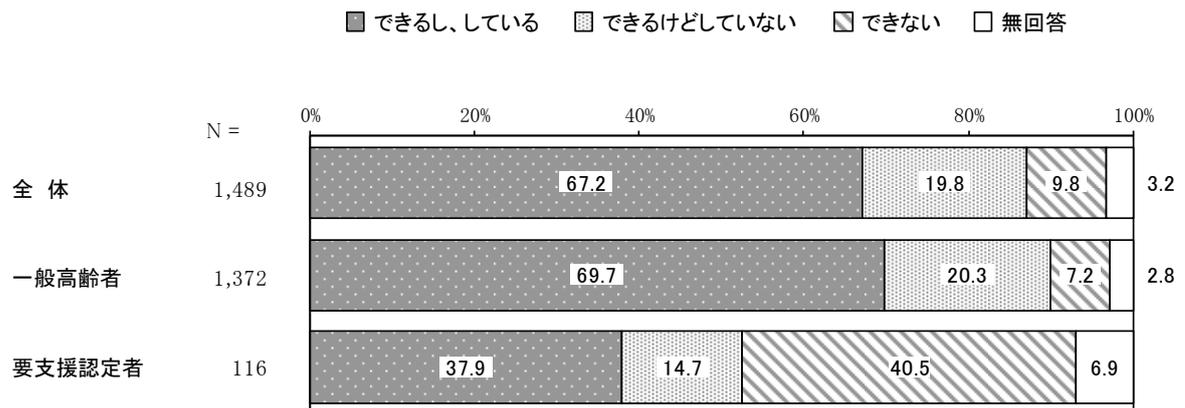


(3) 15分位続けて歩いていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が69.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が20.3%となっています。

要支援認定者では、「できない」の割合が40.5%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が37.9%、「できるけどしていない」の割合が14.7%となっています。

「できない」の割合は、一般で7.2%、要支援で40.5%となっており、33.3ポイントの差となっています。

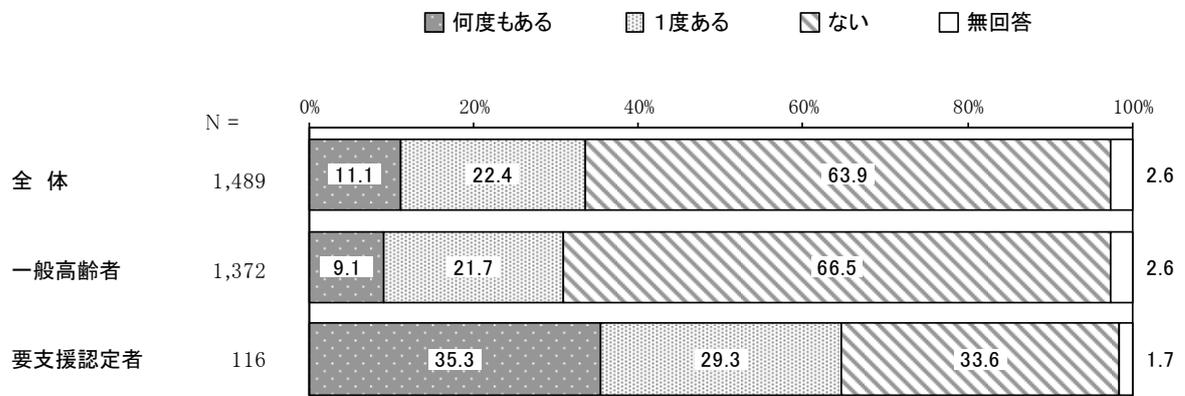


(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

一般高齢者では、「ない」の割合が66.5%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が21.7%となっています。

要支援認定者では、「何度もある」の割合が35.3%と最も高く、次いで「ない」の割合が33.6%、「1度ある」の割合が29.3%となっています。

「何度もある」と「1度ある」を合わせた“過去1年間に転んだ経験がある人”の割合は、一般で30.8%、要支援で64.6%となっており、33.8ポイントの差となっています。

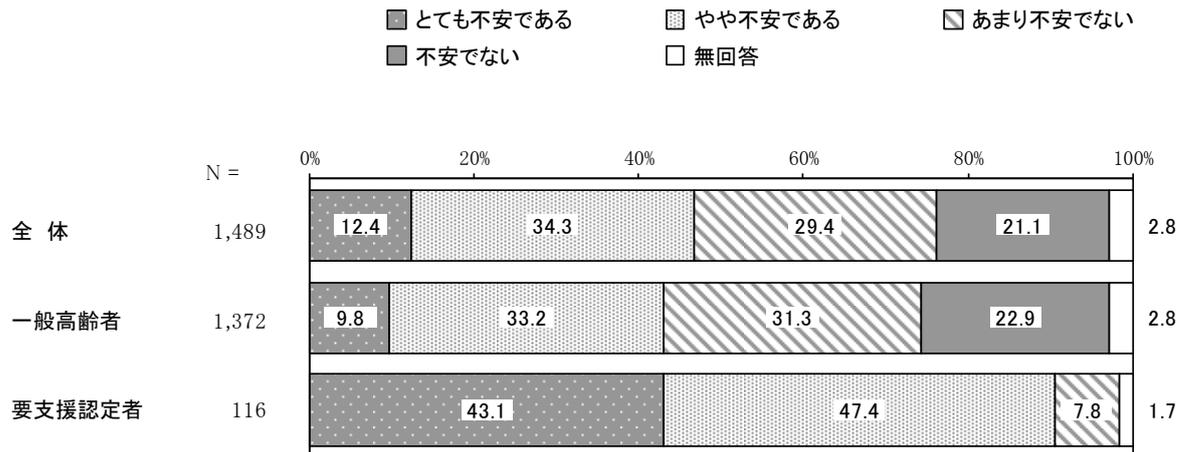


(5) 転倒に対する不安は大きいですか

一般高齢者では、「やや不安である」の割合が33.2%と最も高く、次いで「あまり不安でない」の割合が31.3%、「不安でない」の割合が22.9%となっています。

要支援認定者では、「やや不安である」の割合が47.4%と最も高く、次いで「とても不安である」の割合が43.1%となっています。

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた“転倒に対して不安な人”の割合は、一般で43.0%、要支援で90.5%となっており、47.5ポイントの差となっています。

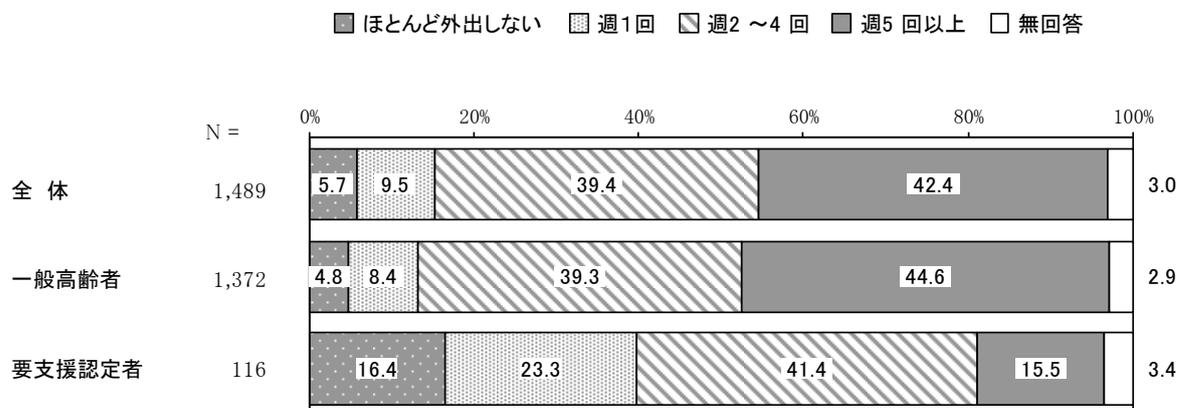


(6) 週に1回以上は外出していますか（週にどのくらい外出していますか）

一般高齢者では、「週5回以上」の割合が44.6%と最も高く、次いで「週2～4回」の割合が39.3%となっています。

要支援認定者では、「週2～4回」の割合が41.4%と最も高く、次いで「週1回」の割合が23.3%、「ほとんど外出しない」の割合が16.4%となっています。

「ほとんど外出しない」と「週1回」を合わせた“閉じこもり傾向のある人”の割合は、一般で13.2%、要支援で39.7%となっており、26.5ポイントの差となっています。

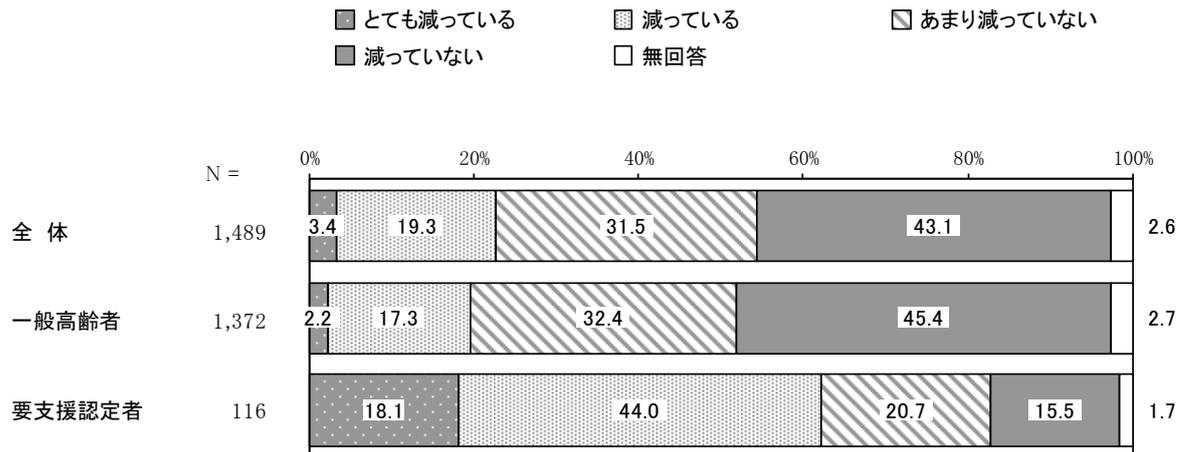


(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

一般高齢者では、「減っていない」の割合が45.4%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が32.4%、「減っている」の割合が17.3%となっています。

要支援認定者では、「減っている」の割合が44.0%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が20.7%、「とても減っている」の割合が18.1%となっています。

「とても減っている」と「減っている」を合わせた“外出の回数が減っている人”の割合は、一般で19.5%、要支援で62.1%となっており、42.6ポイントの差となっています。

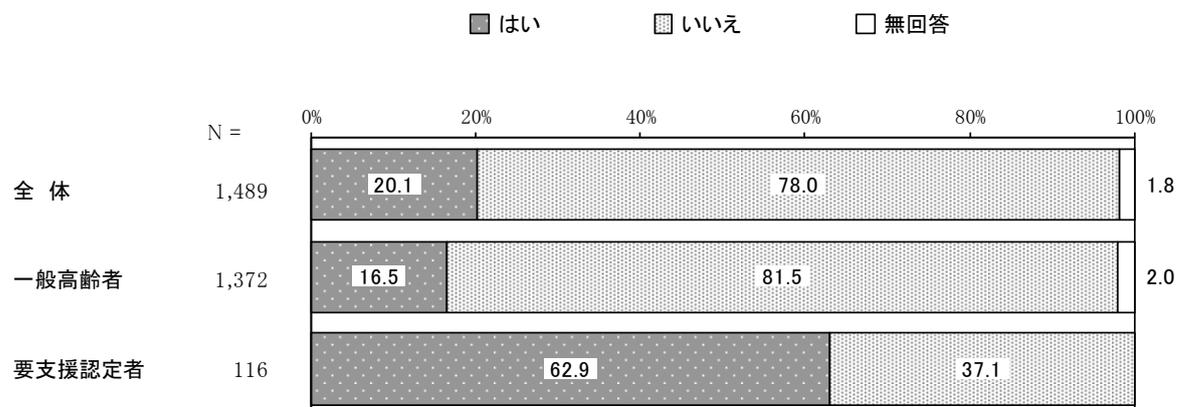


(8) 外出を控えていますか

一般高齢者では、「はい」の割合が16.5%、「いいえ」の割合が81.5%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が62.9%、「いいえ」の割合が37.1%となっています。

「はい」の割合は、一般で16.5%、要支援で62.9%となっており、46.4ポイントの差となっています。

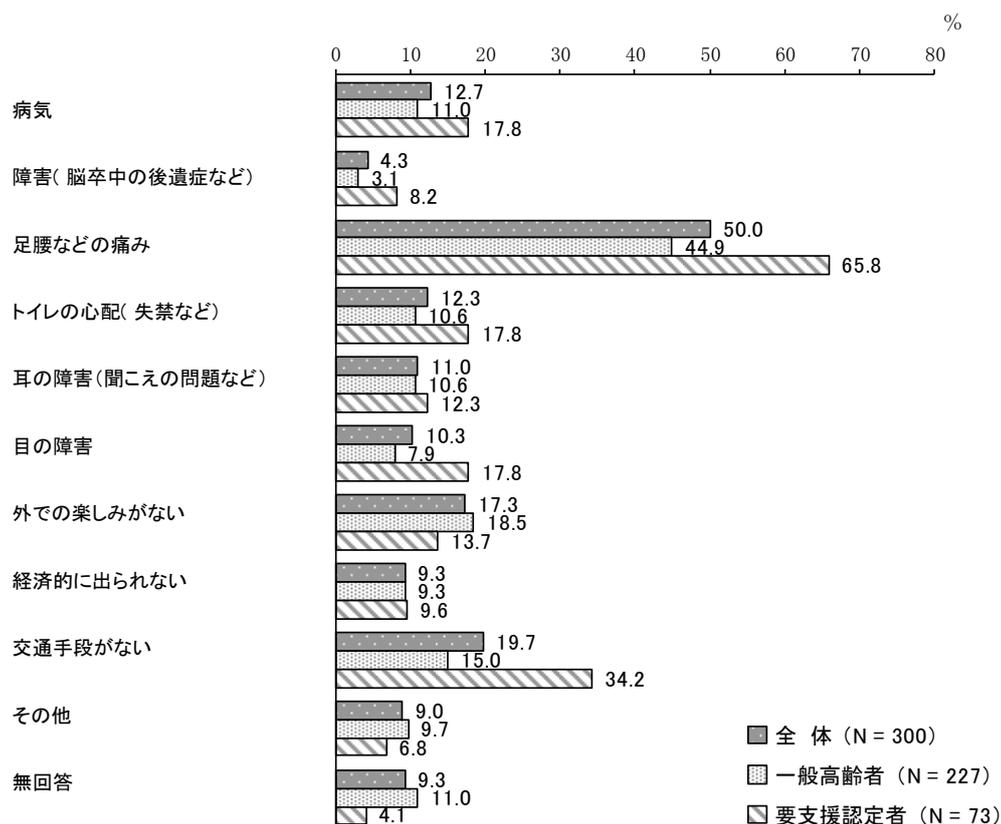


【(8) で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

一般高齢者では、「足腰などの痛み」の割合が44.9%と最も高く、次いで「外での楽しみがない」の割合が18.5%、「交通手段がない」の割合が15.0%となっています。

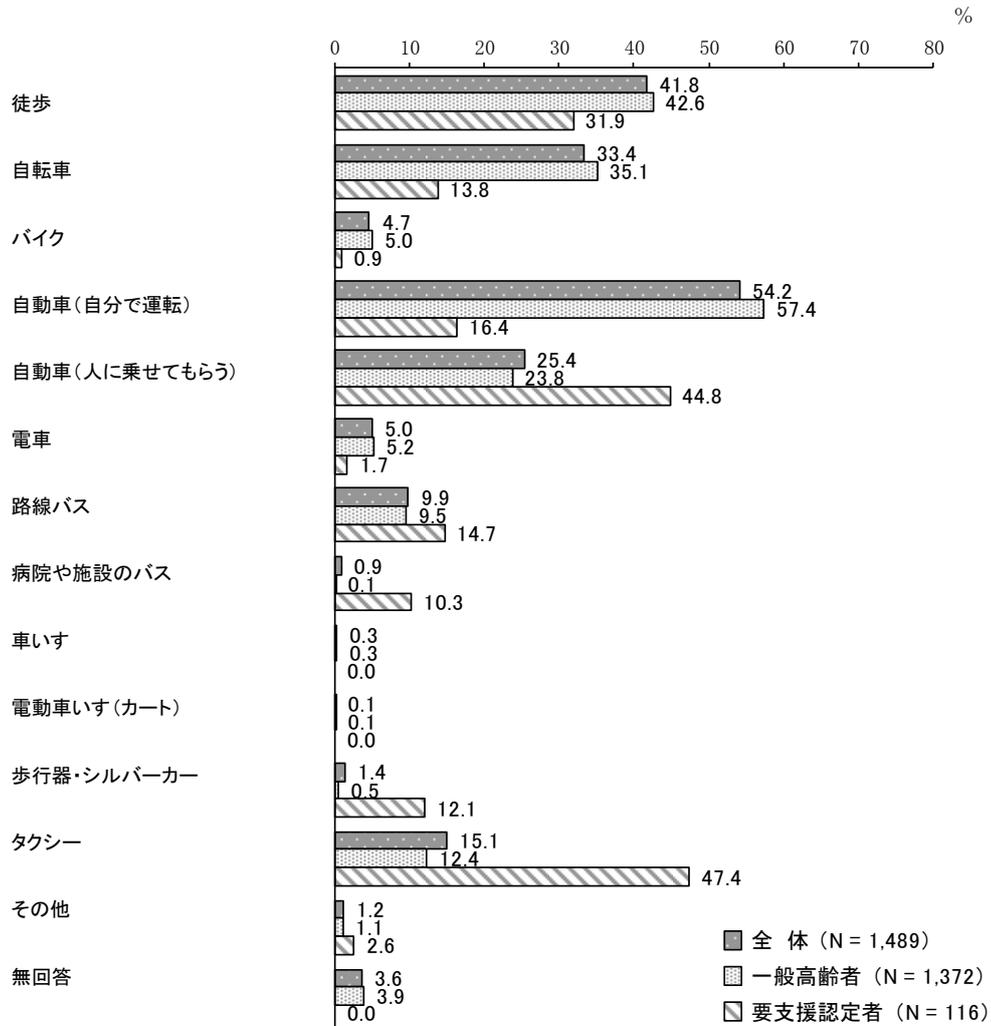
要支援認定者では、「足腰などの痛み」の割合が65.8%と最も高く、次いで「交通手段がない」の割合が34.2%、「病気」の割合が17.8%となっています。



(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

一般高齢者では、「自動車 (自分で運転)」の割合が 57.4%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 42.6%、「自転車」の割合が 35.1%となっています。

要支援認定者では、「タクシー」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「自動車 (人に乗せてもらう)」の割合が 44.8%、「徒歩」の割合が 31.9%となっています。

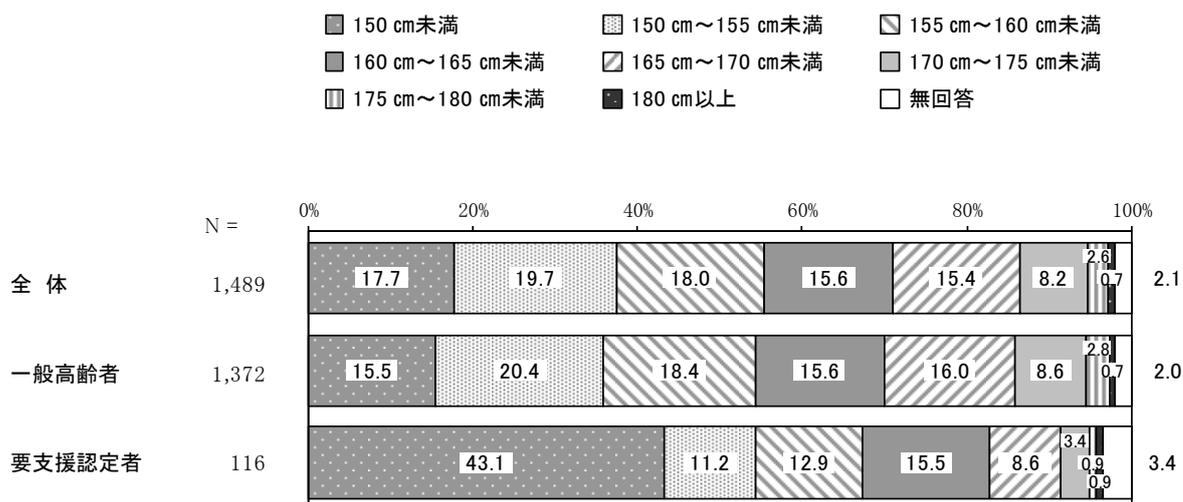


問3 食べることについて

(1) 1 身長

一般高齢者では、「150 cm～155 cm未満」の割合が20.4%と最も高く、次いで「155 cm～160 cm未満」の割合が18.4%、「165 cm～170 cm未満」の割合が16.0%となっています。

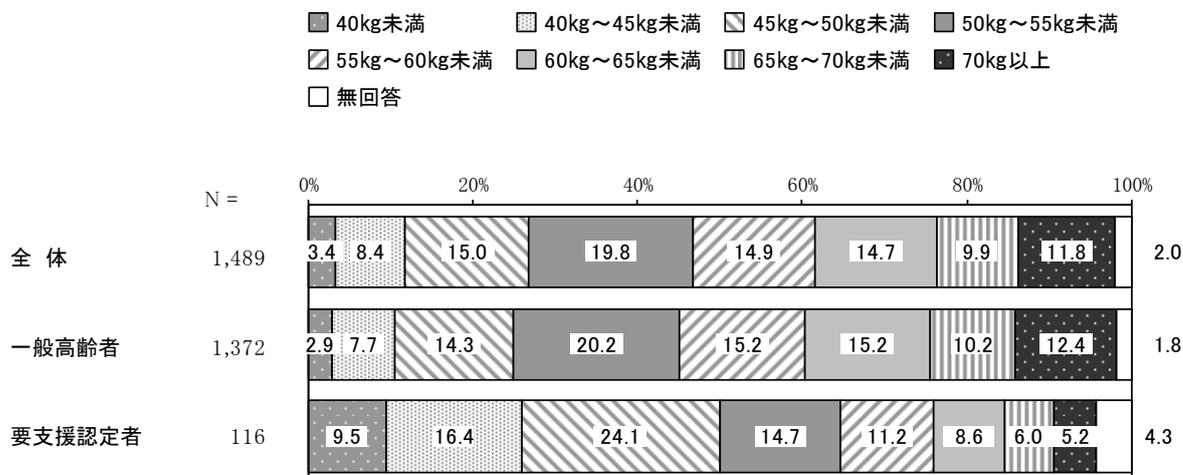
要支援認定者では、「150 cm未満」の割合が43.1%と最も高く、次いで「160 cm～165 cm未満」の割合が15.5%、「155 cm～160 cm未満」の割合が12.9%となっています。



(1) 2 体重

一般高齢者では、「50 kg～55 kg未満」の割合が20.2%と最も高く、次いで「55 kg～60 kg未満」、「60 kg～65 kg未満」の割合が15.2%となっています。

要支援認定者では、「45 kg～50 kg未満」の割合が24.1%と最も高く、次いで「40 kg～45 kg未満」の割合が16.4%、「50 kg～55 kg未満」の割合が14.7%となっています。

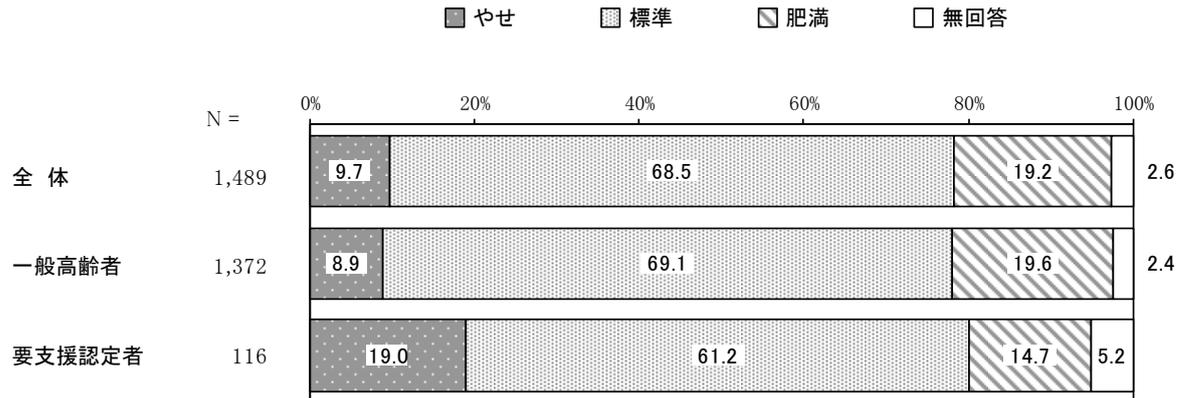


(1) 3 BMI

一般高齢者では、「標準」の割合が69.1%と最も高く、次いで「肥満」の割合が19.6%となっています。

要支援認定者では、「標準」の割合が61.2%と最も高く、次いで「やせ」の割合が19.0%、「肥満」の割合が14.7%となっています。

「やせ」の割合は、一般で8.9%、要支援で19.0%、「標準」の割合は、一般で69.1%、要支援で61.2%、「肥満」の割合は、一般で19.6%、要支援で14.7%となっております。

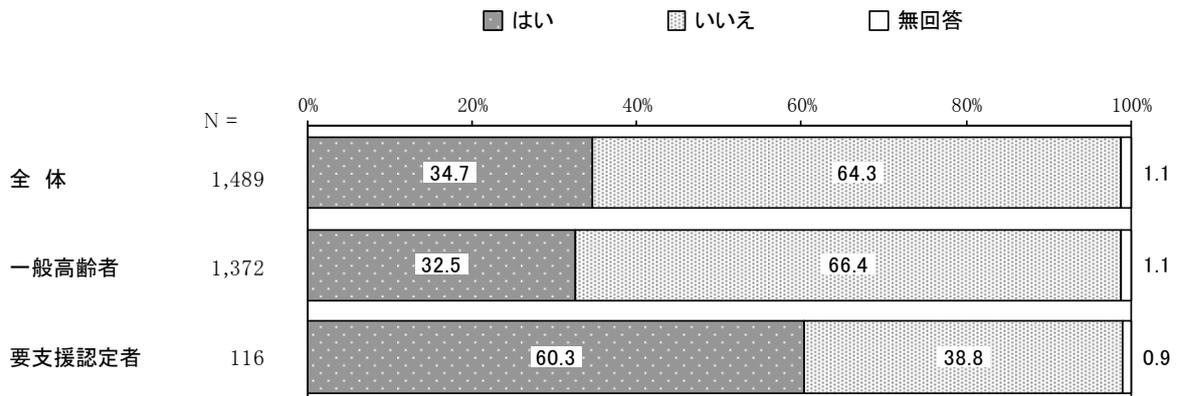


(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

一般高齢者では、「はい」の割合が32.5%、「いいえ」の割合が66.4%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が60.3%、「いいえ」の割合が38.8%となっています。

「はい」の割合は、一般で32.5%、要支援で60.3%となっており、27.8ポイントの差となっています。

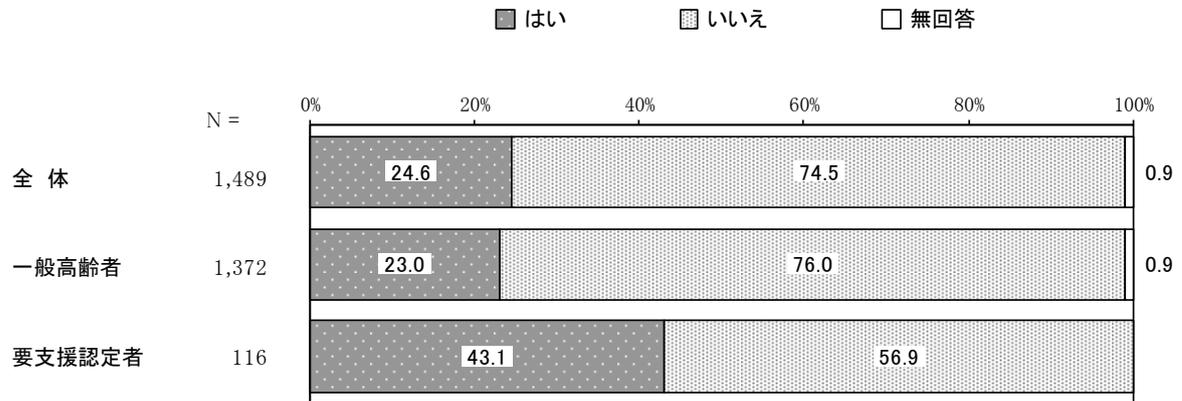


(3) お茶や汁物等でむせることがありますか

一般高齢者では、「はい」の割合が23.0%、「いいえ」の割合が76.0%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が43.1%、「いいえ」の割合が56.9%となっています。

「はい」の割合は、一般で23.0%、要支援で43.1%となっており、20.1ポイントの差となっています。

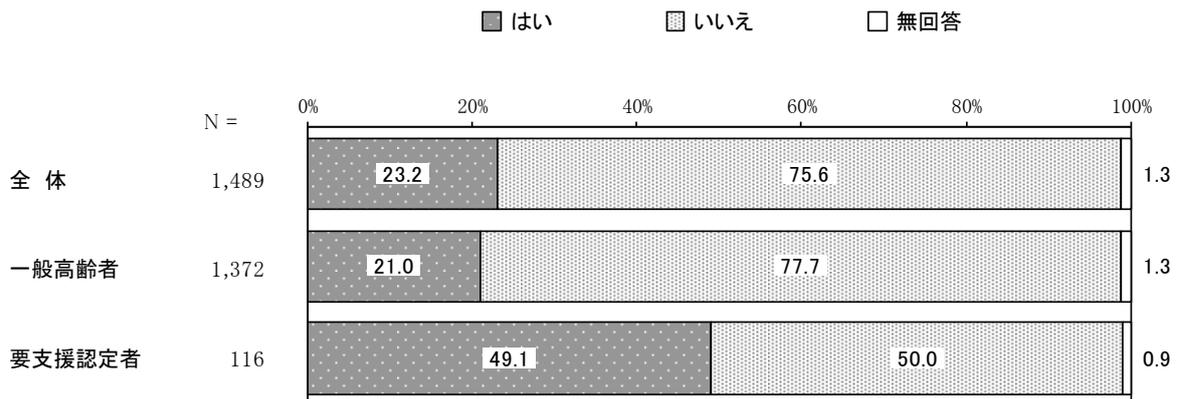


(4) 口の渇きが気になりますか

一般高齢者では、「はい」の割合が21.0%、「いいえ」の割合が77.7%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が49.1%、「いいえ」の割合が50.0%となっています。

「はい」の割合は、一般で21.0%、要支援で49.1%となっており、28.1ポイントの差となっています。



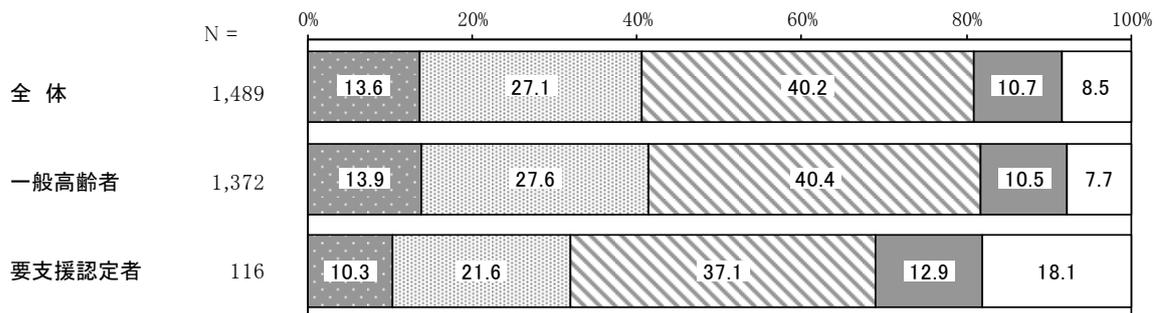
(5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

一般高齢者では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が40.4%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が27.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が13.9%となっています。

要支援認定者では、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が37.1%と最も高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が21.6%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」の割合が12.9%となっています。

「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」を合わせた『自分の歯は20本以上の人』の割合は、一般で41.5%、要支援で31.9%となっており、9.6ポイントの差となっています。また、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた『入れ歯を利用している人』の割合は、一般で54.3%、要支援で47.4%となっており、6.9ポイントの差となっています。

- 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- ▨ 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- ▧ 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
- 無回答

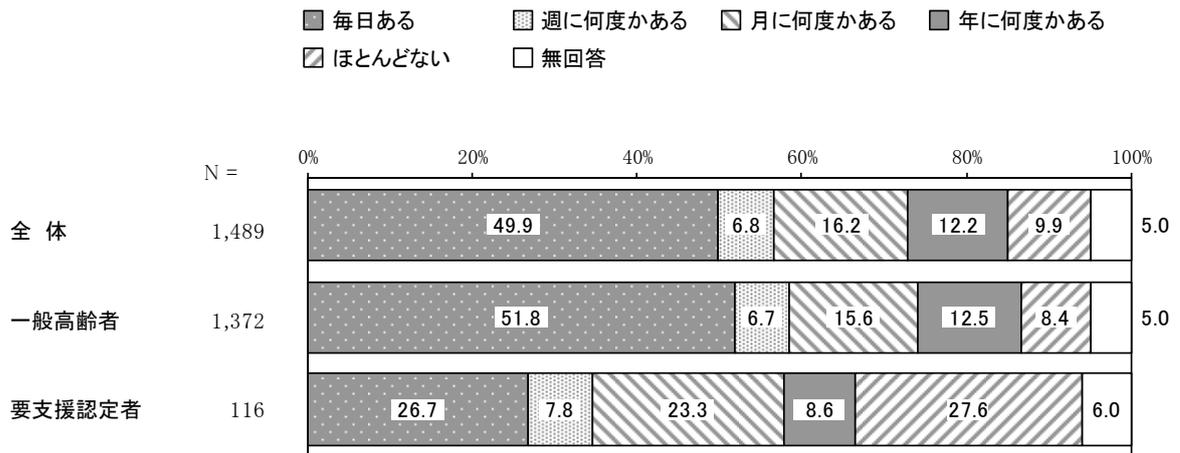


(6) どなたかと食事をとにもする機会がありますか

一般高齢者では、「毎日ある」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 15.6%、「年に何度かある」の割合が 12.5%となっています。

要支援認定者では、「ほとんどない」の割合が 27.6%と最も高く、次いで「毎日ある」の割合が 26.7%、「月に何度かある」の割合が 23.3%となっています。

「毎日ある」の割合は、一般で 51.8%、要支援で 26.7%となっており、25.1 ポイントの差となっています。また、「ほとんどない」の割合は、一般で 8.4%、要支援で 27.6%となっており、19.2 ポイントの差となっています。



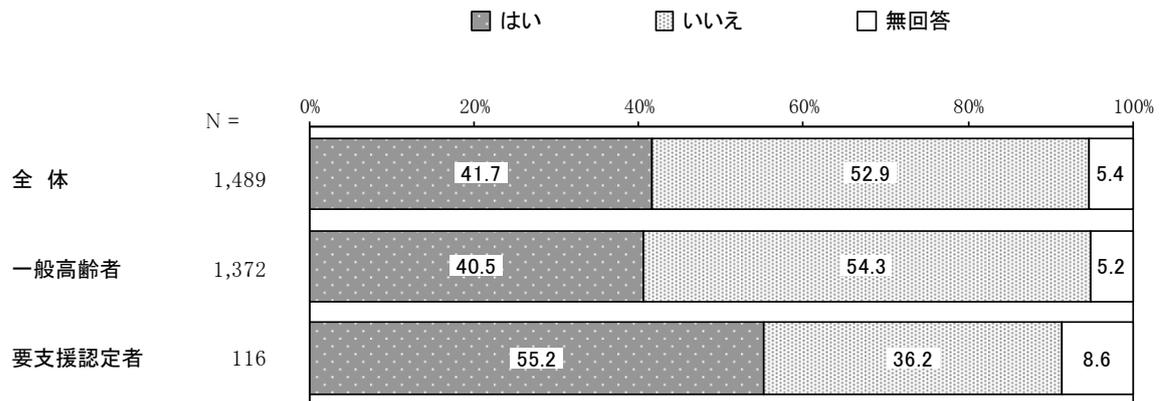
問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

一般高齢者では、「はい」の割合が40.5%、「いいえ」の割合が54.3%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が55.2%、「いいえ」の割合が36.2%となっています。

「はい」の割合は、一般で40.5%、要支援で55.2%となっており、14.7ポイントの差となっています。

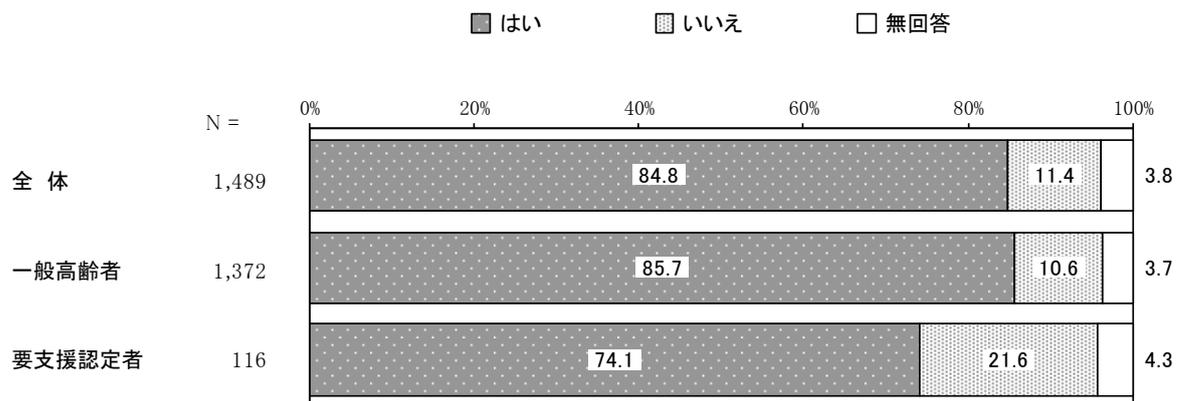


(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

一般高齢者では、「はい」の割合が85.7%、「いいえ」の割合が10.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が74.1%、「いいえ」の割合が21.6%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で10.6%、要支援で21.6%となっており、11.0ポイントの差となっています。

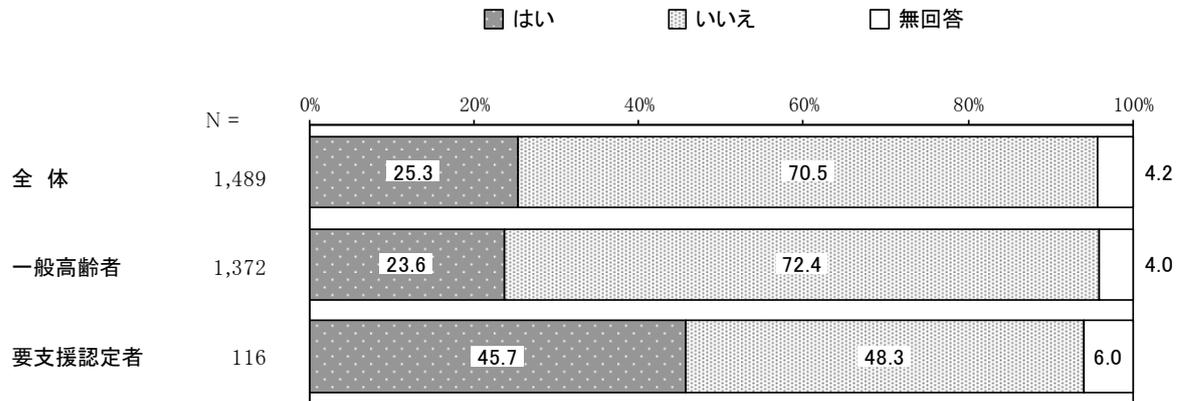


(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

一般高齢者では、「はい」の割合が23.6%、「いいえ」の割合が72.4%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が45.7%、「いいえ」の割合が48.3%となっています。

「はい」の割合は、一般で23.6%、要支援で45.7%となっており、22.1ポイントの差となっています。

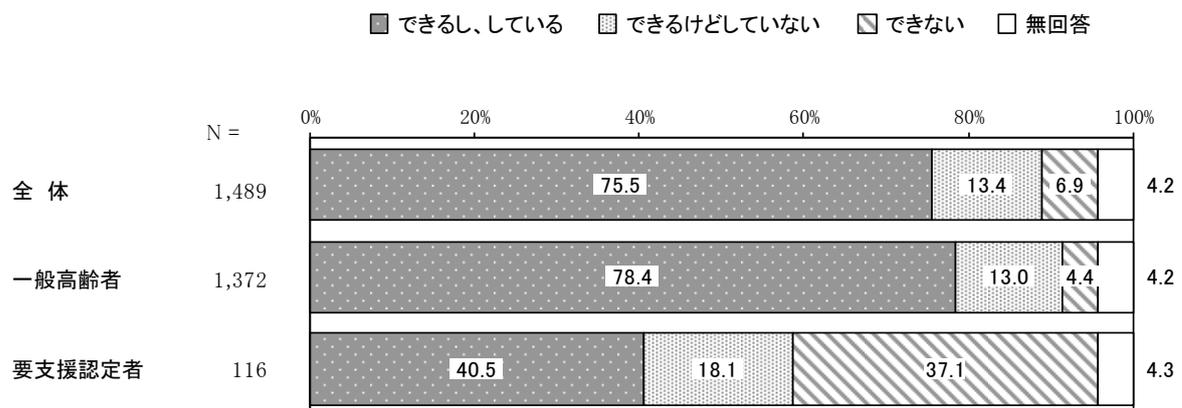


(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が78.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.0%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が40.5%と最も高く、次いで「できない」の割合が37.1%、「できるけどしていない」の割合が18.1%となっています。

「できない」の割合は、一般で4.4%、要支援で37.1%となっており、32.7ポイントの差となっています。

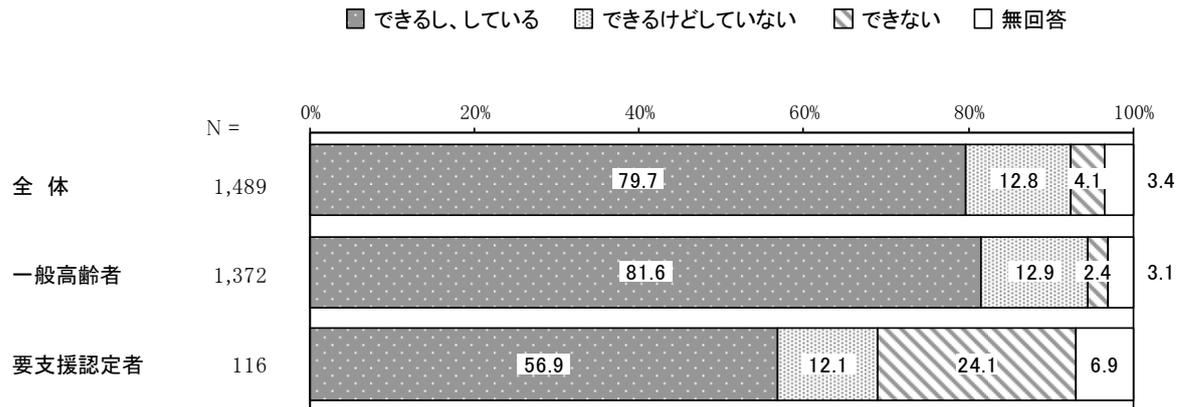


(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 81.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 12.9%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が 56.9%と最も高く、次いで「できない」の割合が 24.1%、「できるけどしていない」の割合が 12.1%となっています。

「できない」の割合は、一般で 2.4%、要支援で 24.1%となっており、21.7ポイントの差となっています。

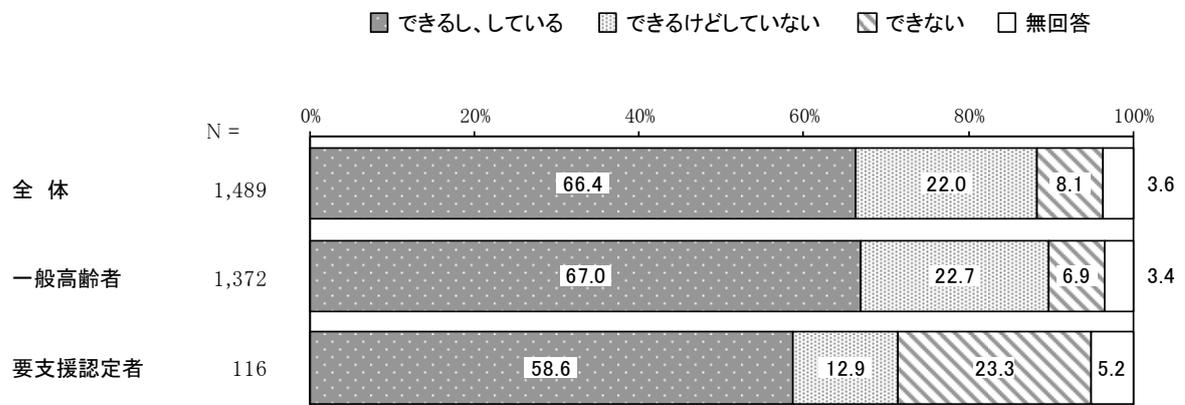


(6) 自分で食事の用意をしていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 22.7%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「できない」の割合が 23.3%、「できるけどしていない」の割合が 12.9%となっています。

「できない」の割合は、一般で 6.9%、要支援で 23.3%となっており、16.4ポイントの差となっています。

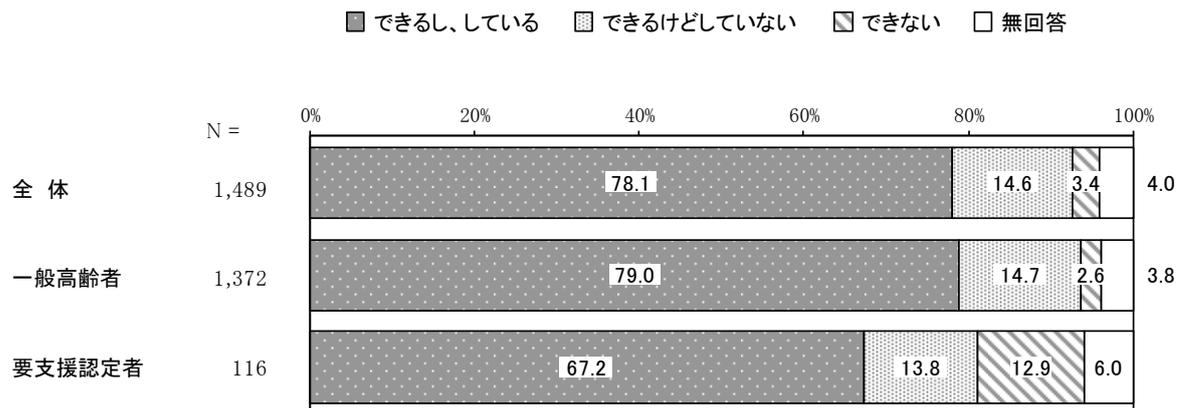


(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 79.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 14.7%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が 67.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 13.8%、「できない」の割合が 12.9%となっています。

「できない」の割合は、一般で 2.6%、要支援で 12.9%となっており、10.3 ポイントの差となっています。

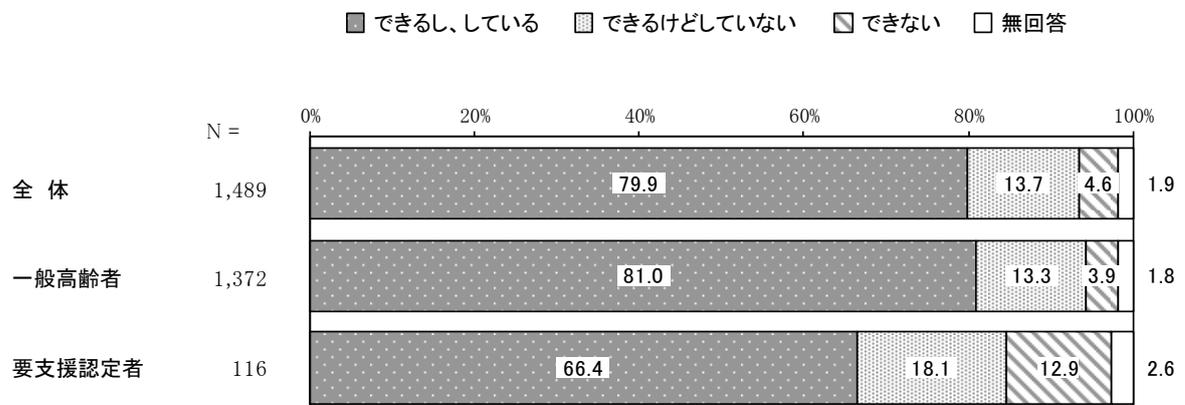


(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が 81.0%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 13.3%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が 18.1%、「できない」の割合が 12.9%となっています。

「できない」の割合は、一般で 3.9%、要支援で 12.9%となっており、9.0 ポイントの差となっています。

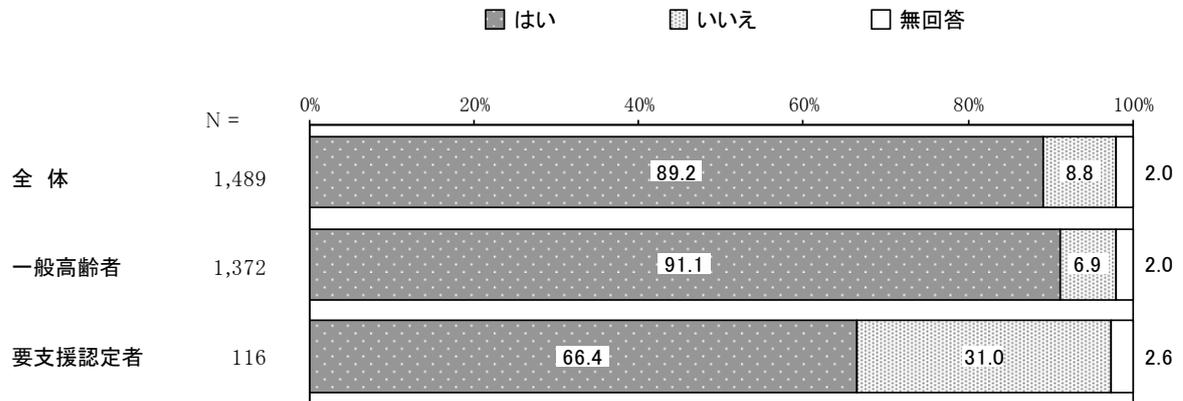


(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

一般高齢者では、「はい」の割合が91.1%、「いいえ」の割合が6.9%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が66.4%、「いいえ」の割合が31.0%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で6.9%、要支援で31.0%となっており、24.1ポイントの差となっています。

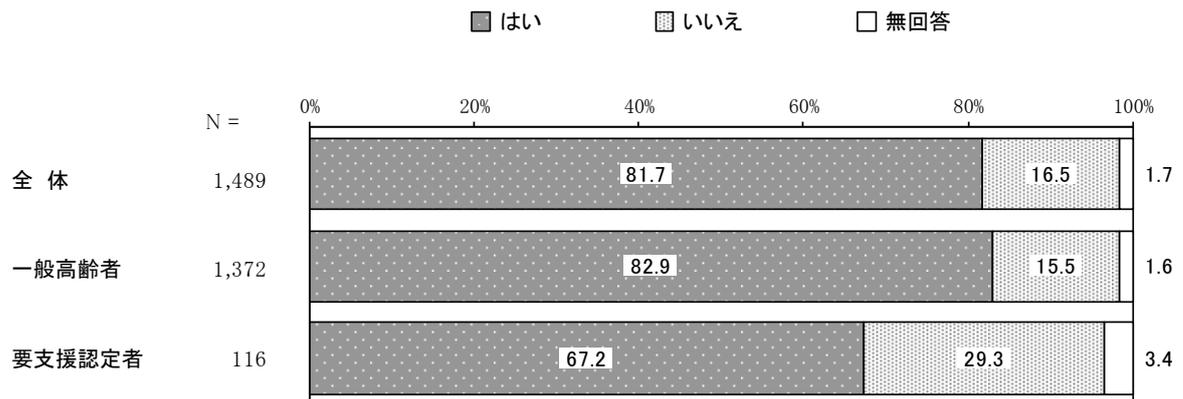


(10) 新聞を読んでいますか

一般高齢者では、「はい」の割合が82.9%、「いいえ」の割合が15.5%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が67.2%、「いいえ」の割合が29.3%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で15.5%、要支援で29.3%となっており、13.8ポイントの差となっています。

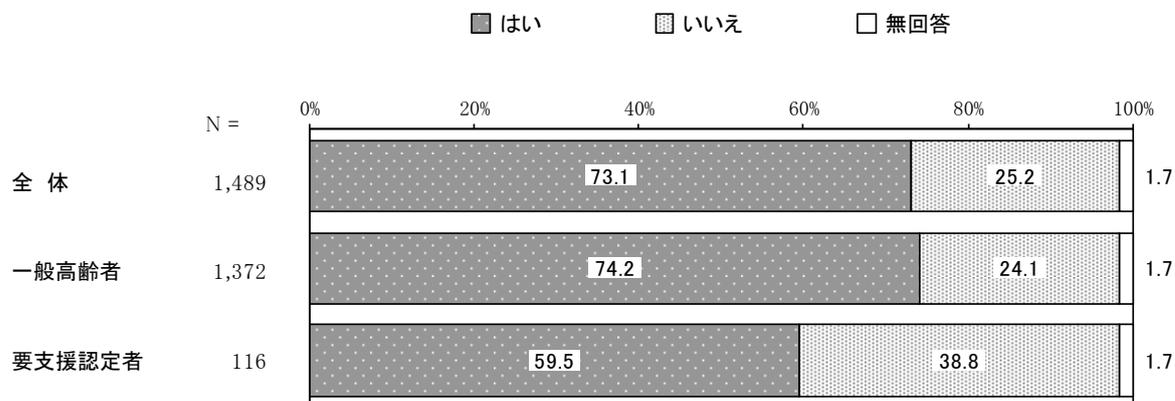


(11) 本や雑誌を読んでいますか

一般高齢者では、「はい」の割合が74.2%、「いいえ」の割合が24.1%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が59.5%、「いいえ」の割合が38.8%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で24.1%、要支援で38.8%となっており、14.7ポイントの差となっています。

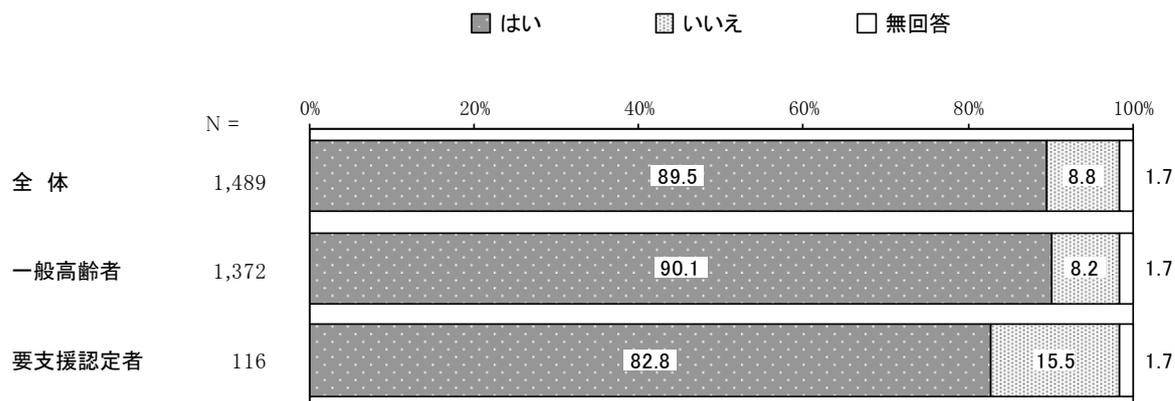


(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

一般高齢者では、「はい」の割合が90.1%、「いいえ」の割合が8.2%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が82.8%、「いいえ」の割合が15.5%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で8.2%、要支援で15.5%となっており、7.3ポイントの差となっています。

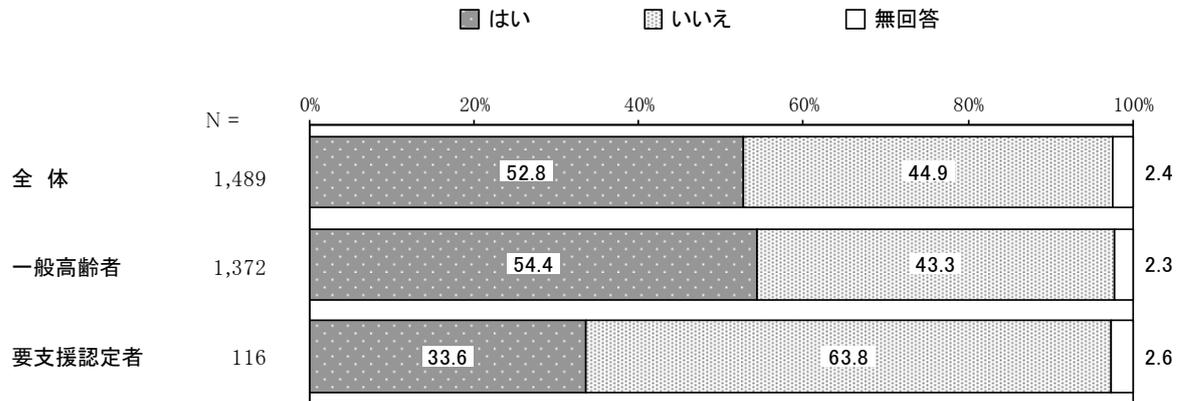


(13) 友人の家を訪ねていますか

一般高齢者では、「はい」の割合が54.4%、「いいえ」の割合が43.3%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が33.6%、「いいえ」の割合が63.8%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で43.3%、要支援で63.8%となっており、20.5ポイントの差となっています。

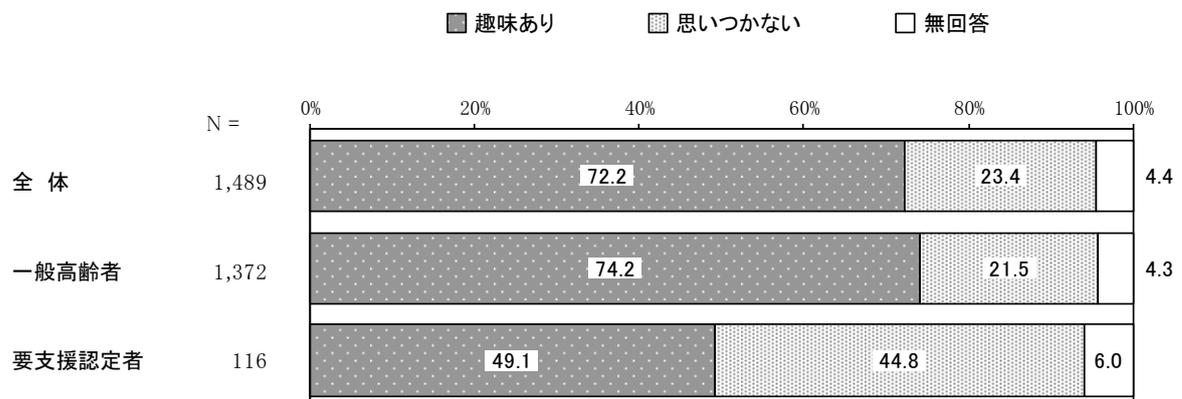


(14) 趣味はありますか

一般高齢者では、「趣味あり」の割合が74.2%、「思いつかない」の割合が21.5%となっています。

要支援認定者では、「趣味あり」の割合が49.1%、「思いつかない」の割合が44.8%となっています。

「趣味あり」の割合は、一般で74.2%、要支援で49.1%となっており、25.1ポイントの差となっています。

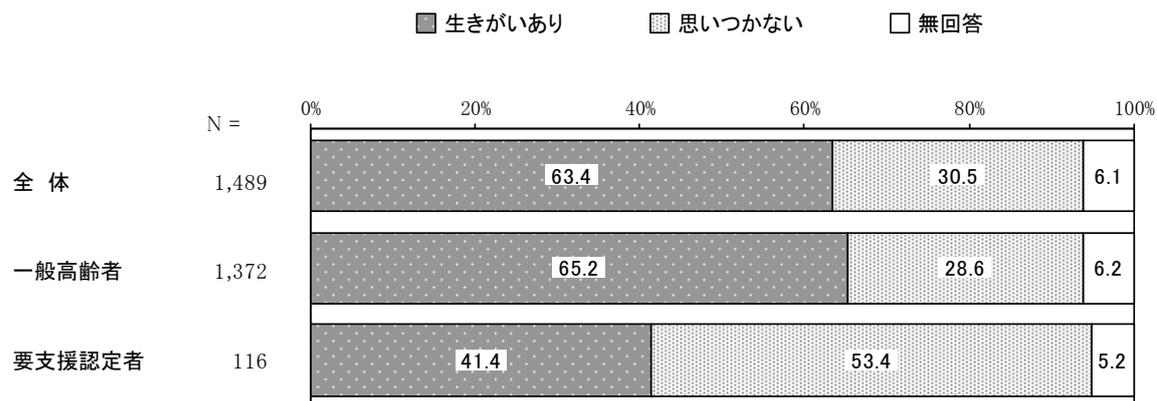


(15) 生きがいがありますか

一般高齢者では、「生きがいあり」の割合が 65.2%、「思いつかない」の割合が 28.6%となっています。

要支援認定者では、「生きがいあり」の割合が 41.4%、「思いつかない」の割合が 53.4%となっています。

「生きがいあり」の割合は、一般で 65.2%、要支援で 41.4%となっており、23.8 ポイントの差となっています。



問5 地域での活動について

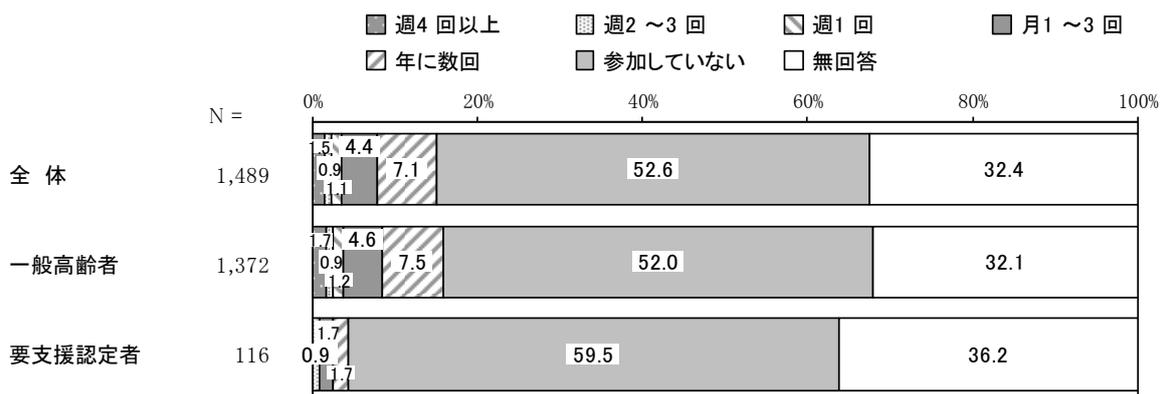
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

① ボランティアのグループ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が52.0%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が59.5%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で52.0%、要支援で59.5%となっており、7.5ポイントの差となっています。

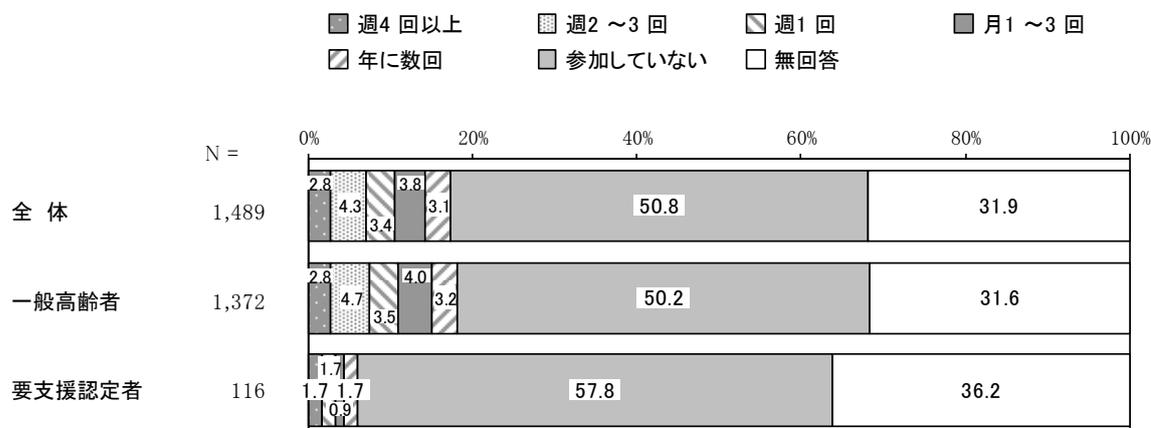


② スポーツ関係のグループやクラブ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が50.2%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が57.8%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で50.2%、要支援で57.8%となっており、7.6ポイントの差となっています。

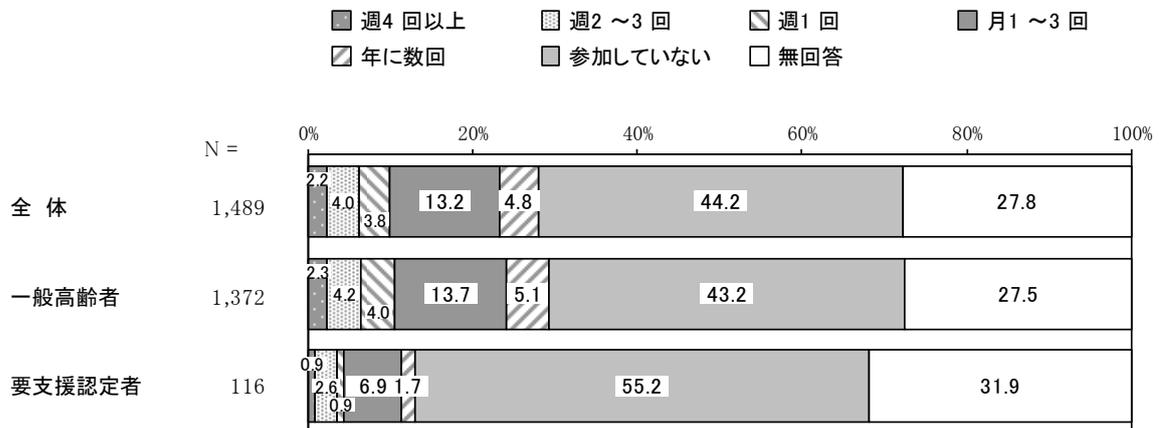


③ 趣味関係のグループ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が43.2%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が13.7%となっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が55.2%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で43.2%、要支援で55.2%となっており、12.0ポイントの差となっています。

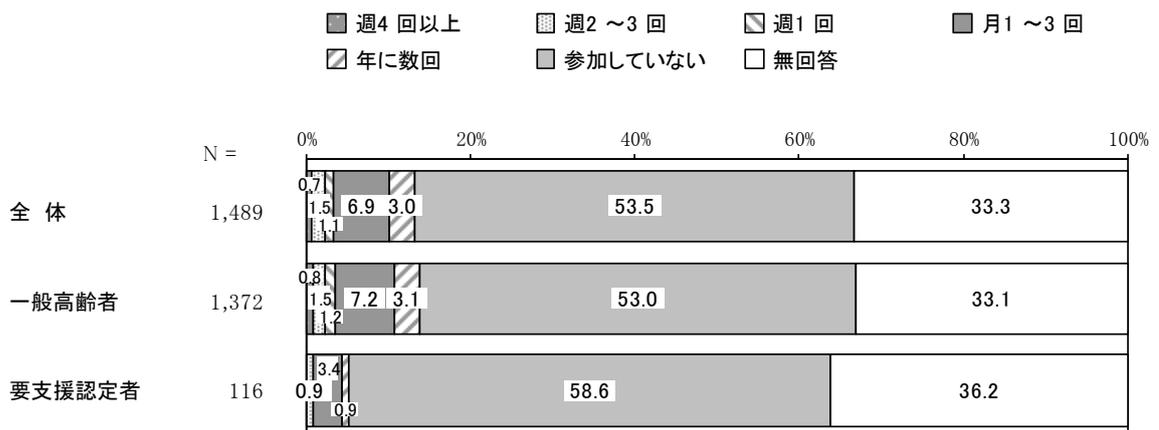


④ 学習・教養サークル

一般高齢者では、「参加していない」の割合が53.0%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が58.6%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で53.0%、要支援で58.6%となっており、5.6ポイントの差となっています。

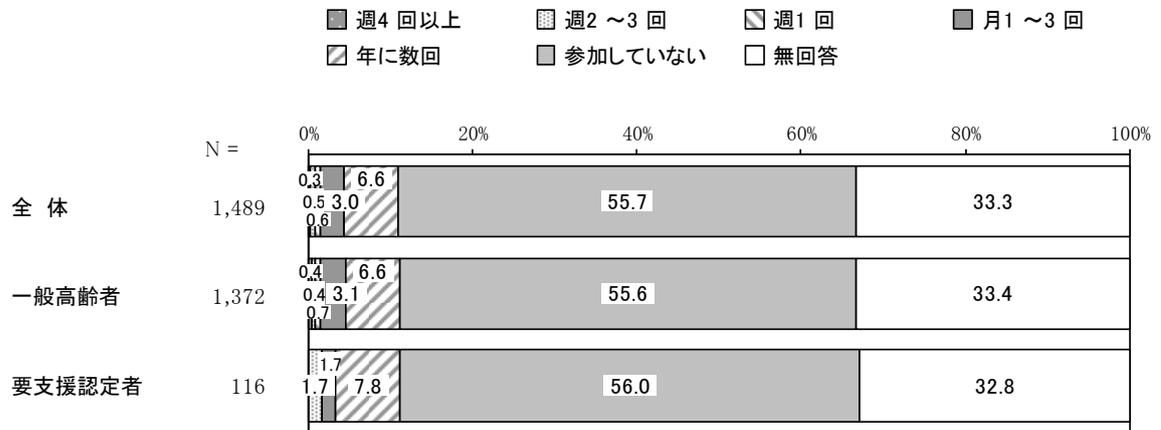


⑤ 老人クラブ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が55.6%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が56.0%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で55.6%、要支援で56.0%となっており、0.4ポイントの差となっています。

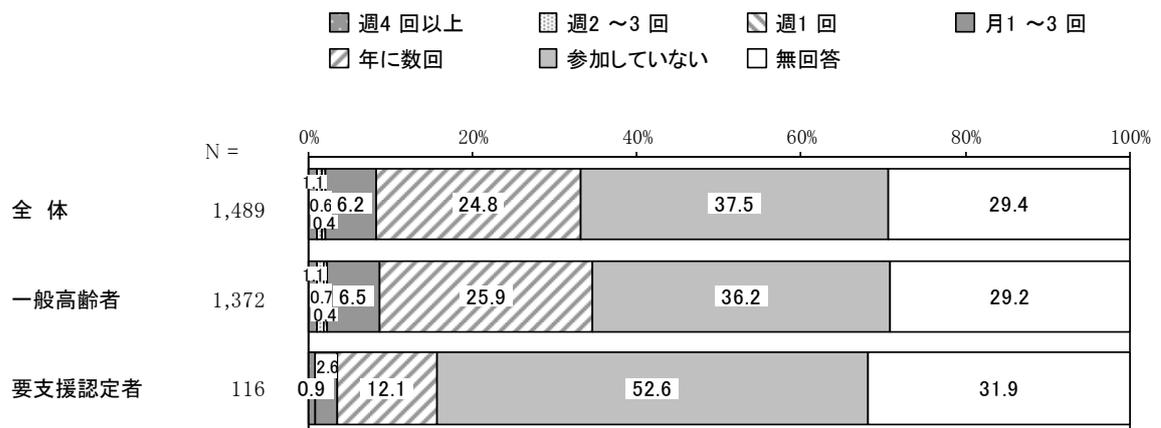


⑥ 町内会・自治会

一般高齢者では、「参加していない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が25.9%となっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が52.6%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が12.1%となっています。

「参加していない」の割合は、一般で36.2%、要支援で52.6%となっており、16.4ポイントの差となっています。

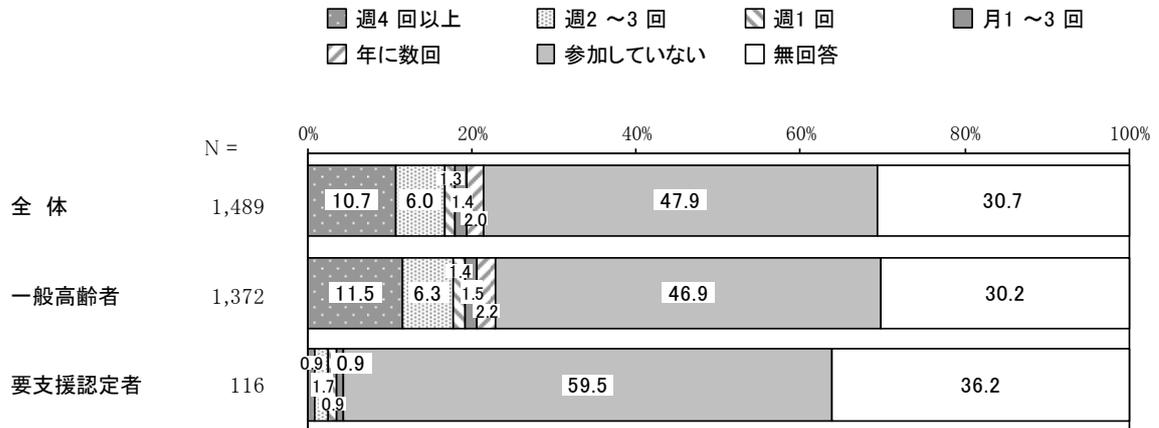


⑦ 収入のある仕事

一般高齢者では、「参加していない」の割合が46.9%と最も高く、次いで「週4回以上」の割合が11.5%となっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が59.5%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で46.9%、要支援で59.5%となっており、12.6ポイントの差となっています。

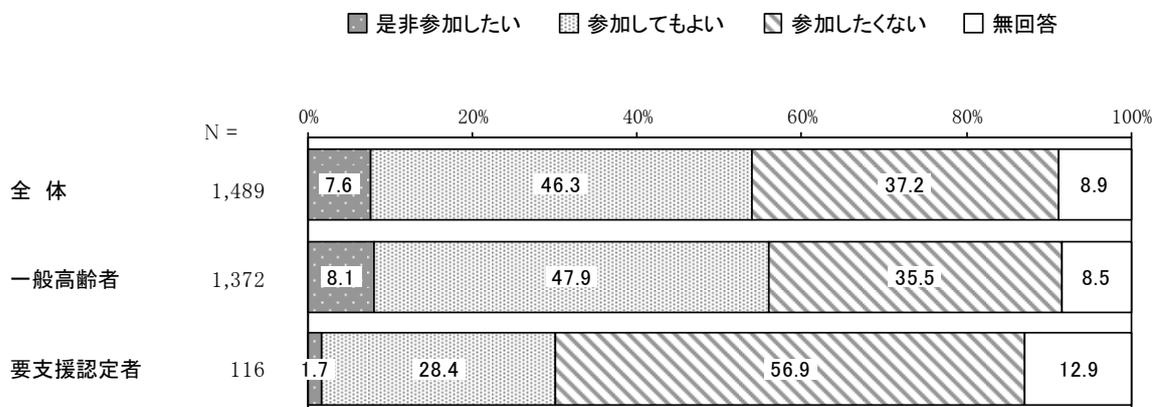


(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

一般高齢者では、「参加してもよい」の割合が47.9%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が35.5%となっています。

要支援認定者では、「参加したくない」の割合が56.9%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が28.4%となっています。

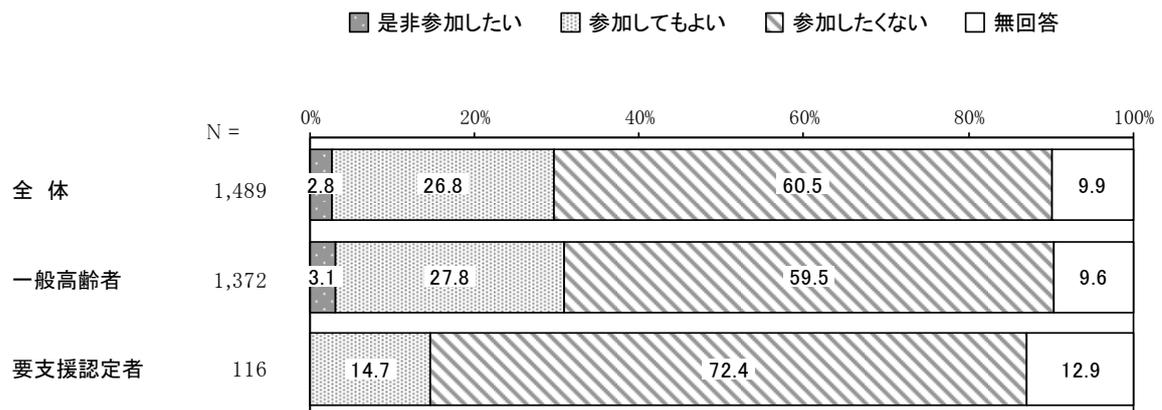
「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加してみたいと思う人』の割合は、一般で56.0%、要支援で30.1%となっており、25.9ポイントの差となっています。



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

一般高齢者では、「参加したくない」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 27.8%となっています。

要支援認定者では、「参加したくない」の割合が 72.4%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が 14.7%となっています。

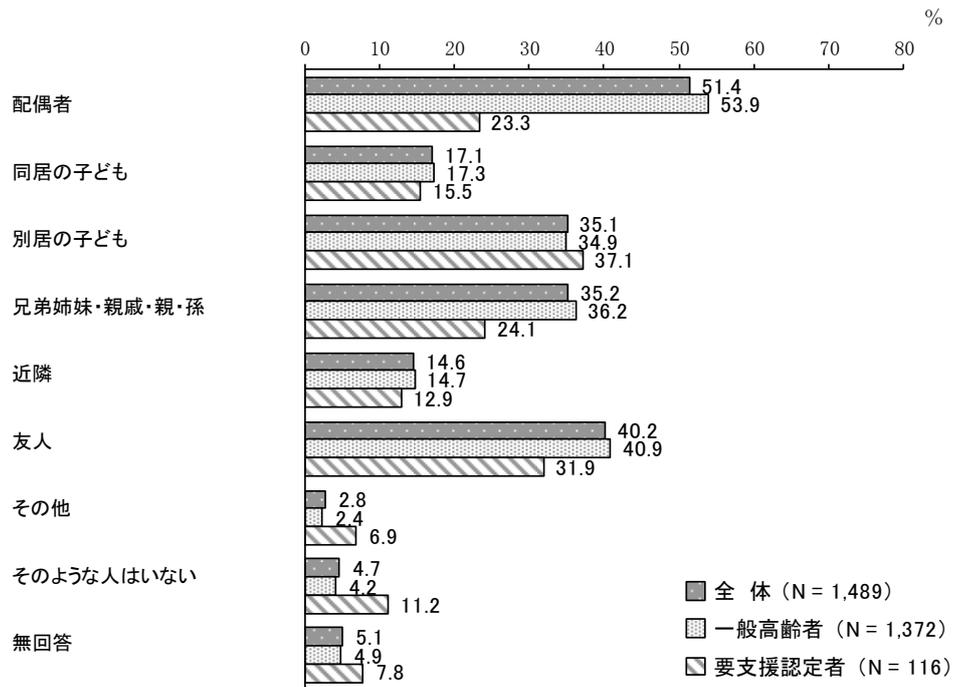


問6 たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

一般高齢者では、「配偶者」の割合が53.9%と最も高く、次いで「友人」の割合が40.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が36.2%となっています。

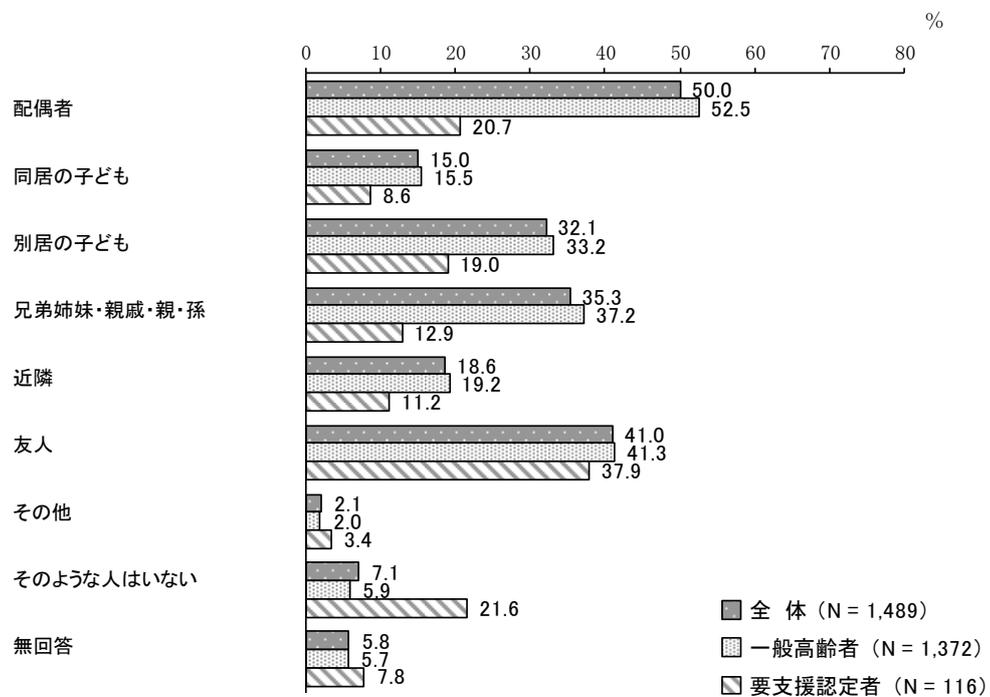
要支援認定者では、「別居の子ども」の割合が37.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が31.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が24.1%となっています。



(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が52.5%と最も高く、次いで「友人」の割合が41.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が37.2%となっています。

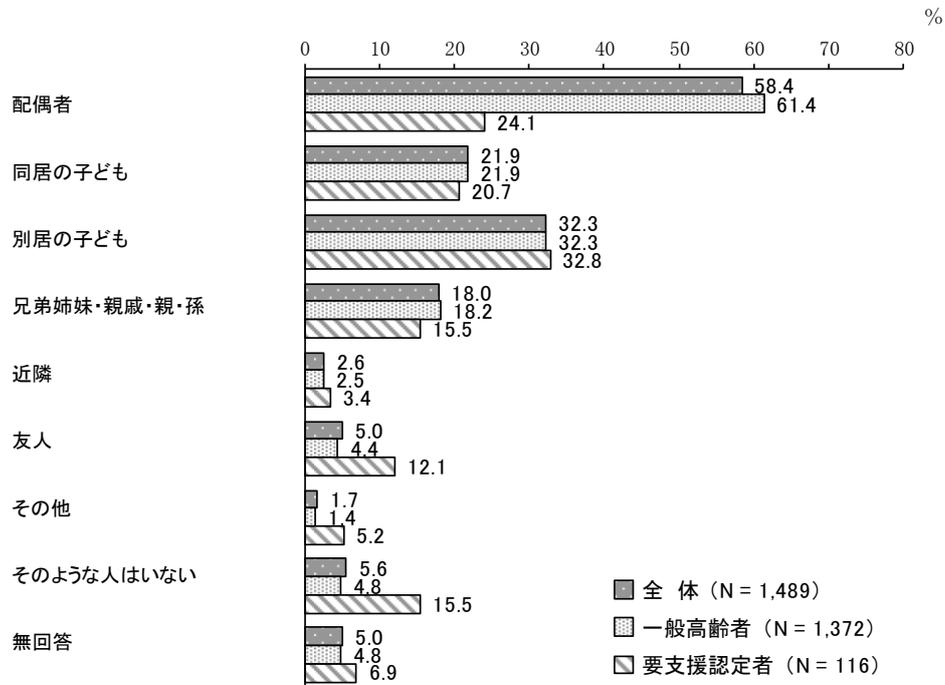
要支援認定者では、「友人」の割合が37.9%と最も高く、次いで「そのような人はいない」の割合が21.6%、「配偶者」の割合が20.7%となっています。



(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が61.4%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が32.3%、「同居の子ども」の割合が21.9%となっています。

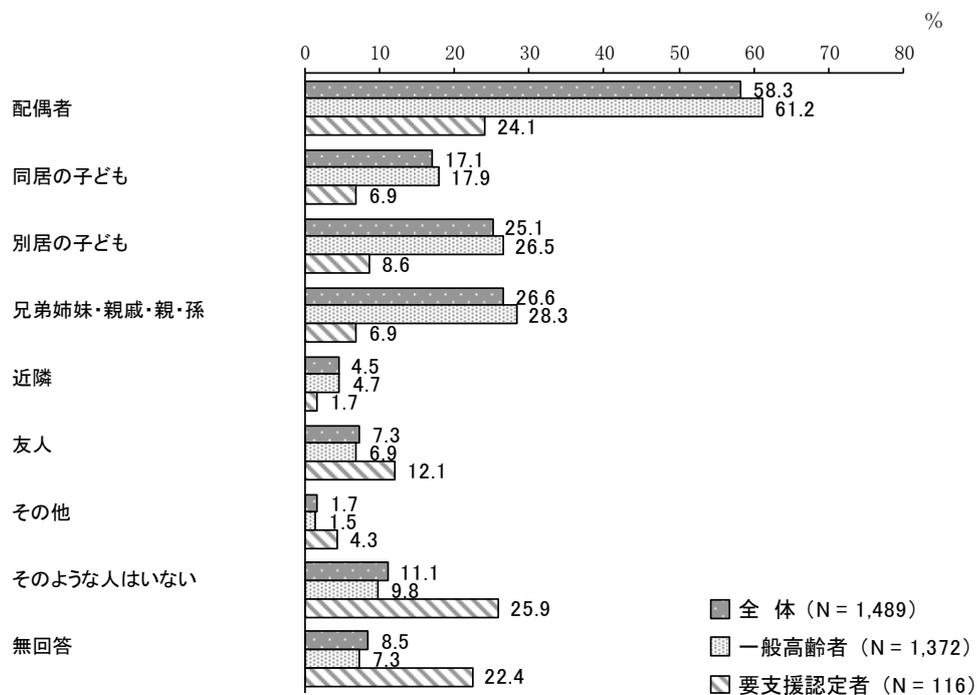
要支援認定者では、「別居の子ども」の割合が32.8%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が24.1%、「同居の子ども」の割合が20.7%となっています。



(4) 反対に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が 61.2%と最も高く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が 28.3%、「別居の子ども」の割合が 26.5%となっています。

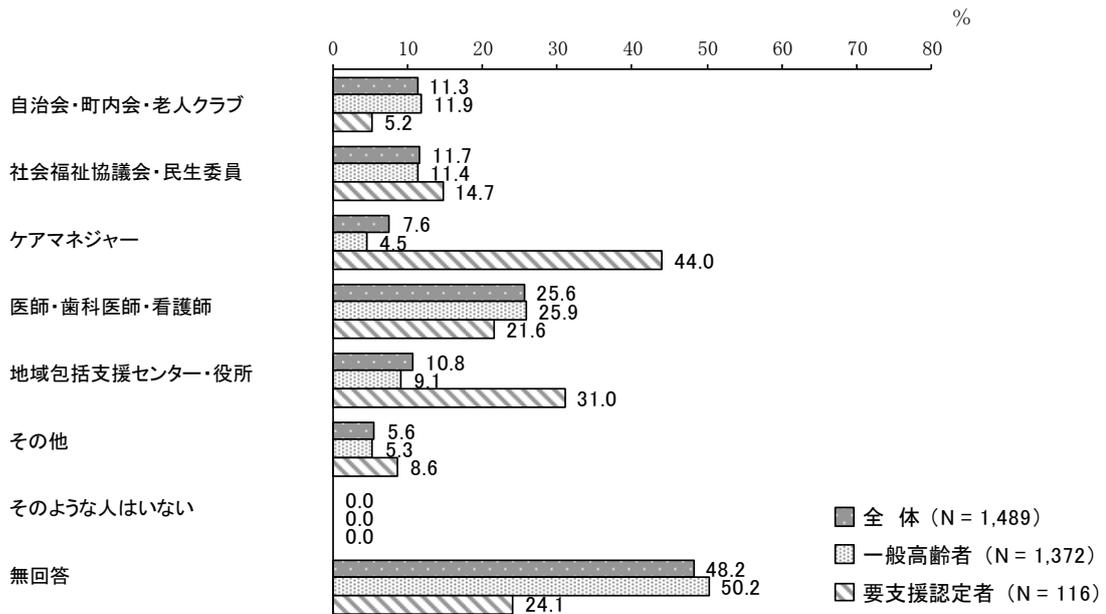
要支援認定者では、「そのような人はいない」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 24.1%、「友人」の割合が 12.1%となっています。



(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）

一般高齢者では、「医師・歯科医師・看護師」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「自治会・町内会・老人クラブ」の割合が 11.9%、「社会福祉協議会・民生委員」の割合が 11.4%となっています。

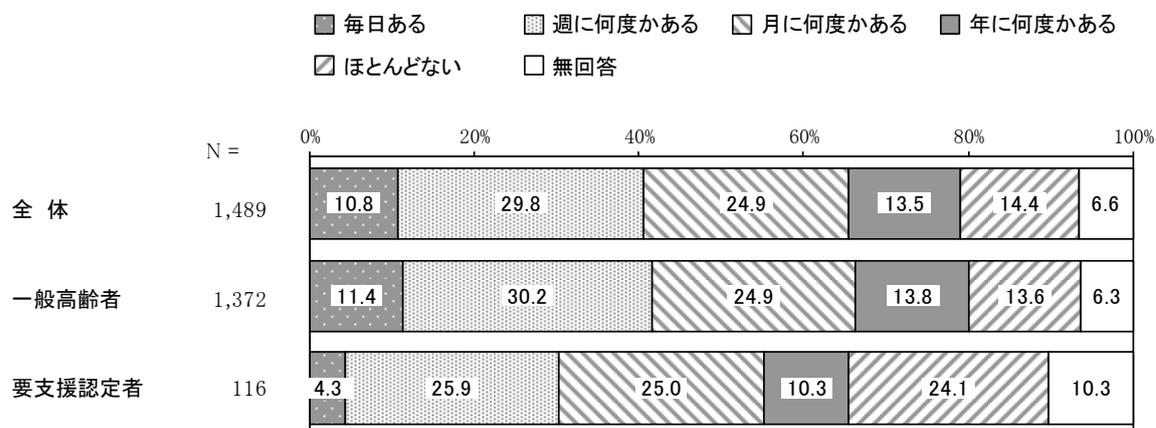
要支援認定者では、「ケアマネジャー」の割合が 44.0%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・役所」の割合が 31.0%、「医師・歯科医師・看護師」の割合が 21.6%となっています。



(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

一般高齢者では、「週に何度かある」の割合が 30.2%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 24.9%、「年に何度かある」の割合が 13.8%となっています。

要支援認定者では、「週に何度かある」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 25.0%、「ほとんどない」の割合が 24.1%となっています。



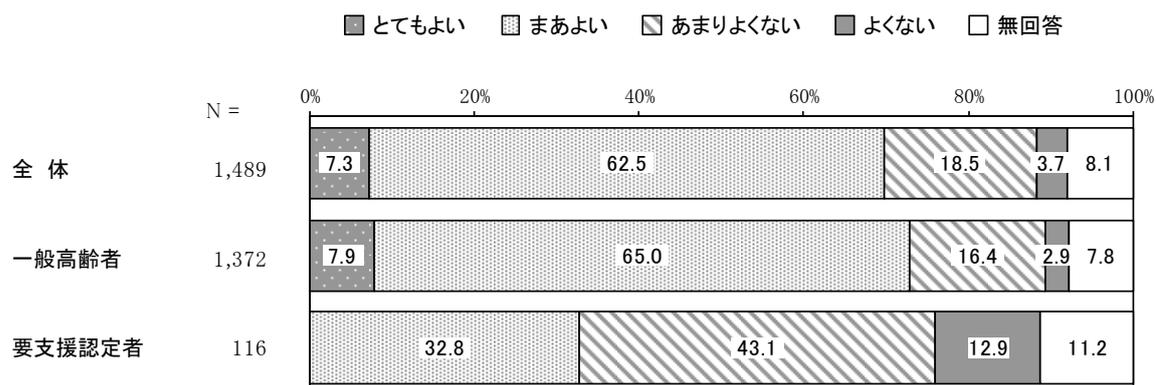
問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

一般高齢者では、「とてもよい」と「まあよい」を合わせた“よい”の割合が72.9%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた“よくない”の割合が19.3%となっています。

要支援認定者では、“よい”の割合が32.8%、“よくない”の割合が56.0%となっています。

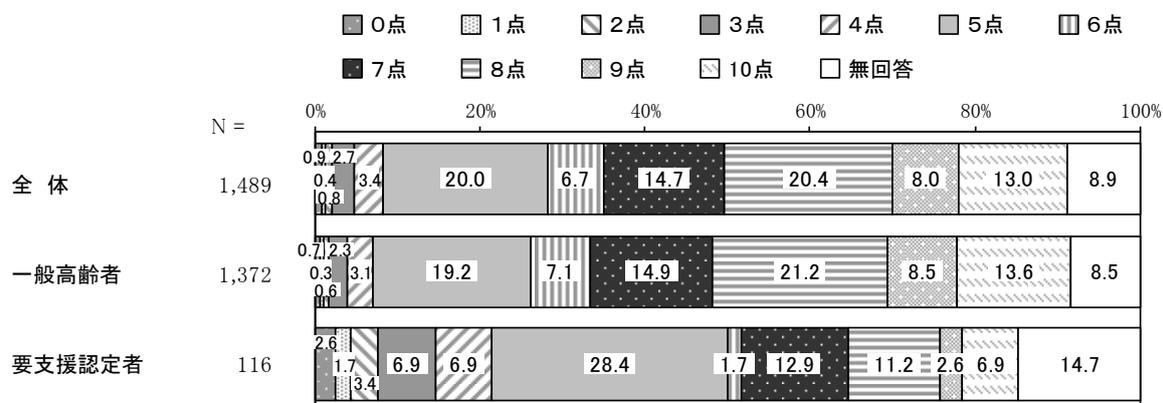
健康状態が“よい”の割合は、一般で72.9%、要支援で32.8%となっており、40.1ポイントの差となっています。また、健康状態が“よくない人”の割合は、一般で19.3%、要支援で56.0%となっており、36.7ポイントの差となっています。



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

一般高齢者では、「8点」の割合が21.2%と最も高く、次いで「5点」の割合が19.2%、「7点」の割合が14.9%となっています。

要支援認定者では、「5点」の割合が28.4%と最も高く、次いで「7点」の割合が12.9%、「8点」の割合が11.2%となっています。

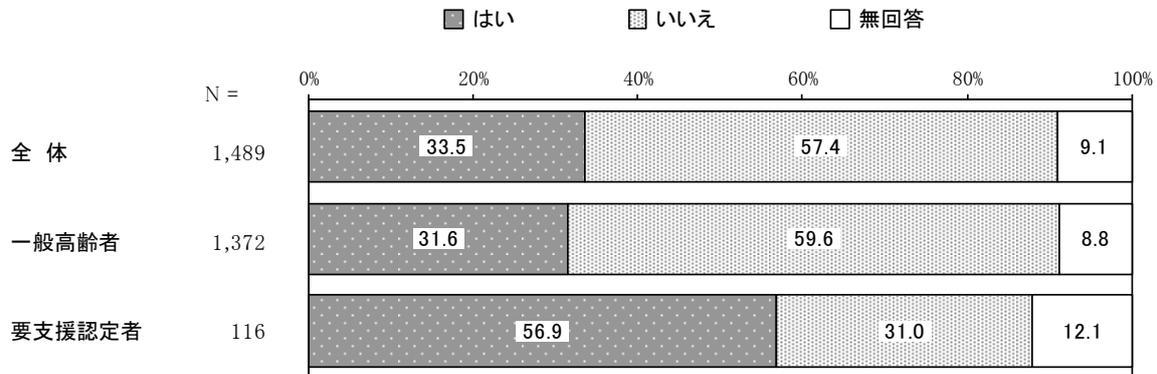


(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

一般高齢者では、「はい」の割合が31.6%、「いいえ」の割合が59.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が56.9%、「いいえ」の割合が31.0%となっています。

「はい」の割合は、一般で31.6%、要支援で56.9%となっており、25.3ポイントの差となっています。

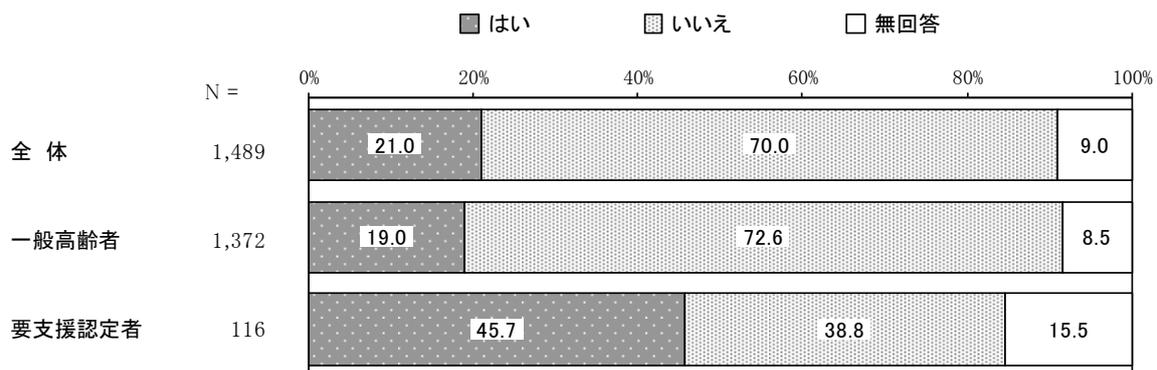


(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

一般高齢者では、「はい」の割合が19.0%、「いいえ」の割合が72.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が45.7%、「いいえ」の割合が38.8%となっています。

「はい」の割合は、一般で19.0%、要支援で45.7%となっており、26.7ポイントの差となっています。

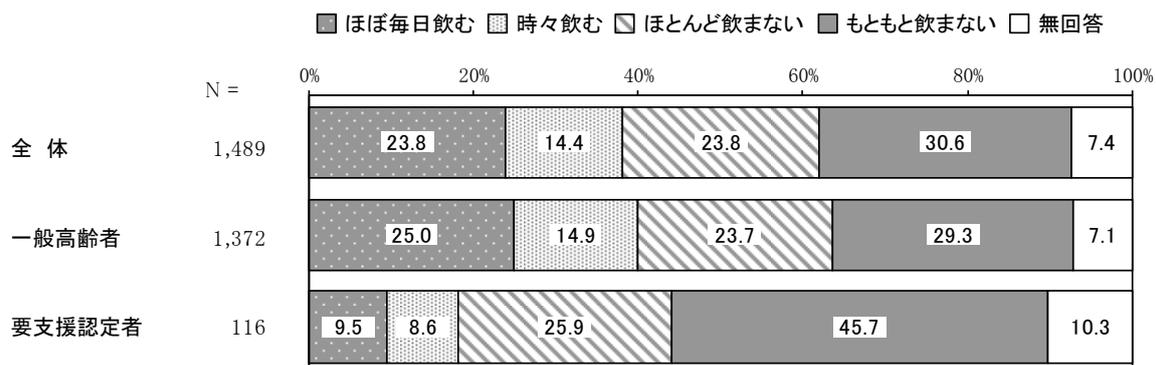


(5) お酒は飲みますか

一般高齢者では、「もともと飲まない」の割合が 29.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日飲む」の割合が 25.0%、「ほとんど飲まない」の割合が 23.7%となっています。

要支援認定者では、「もともと飲まない」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が 25.9%となっています。

「ほぼ毎日のむ」の割合は、一般で 25.0%、要支援で 9.5%となっており、15.5 ポイントの差となっています。

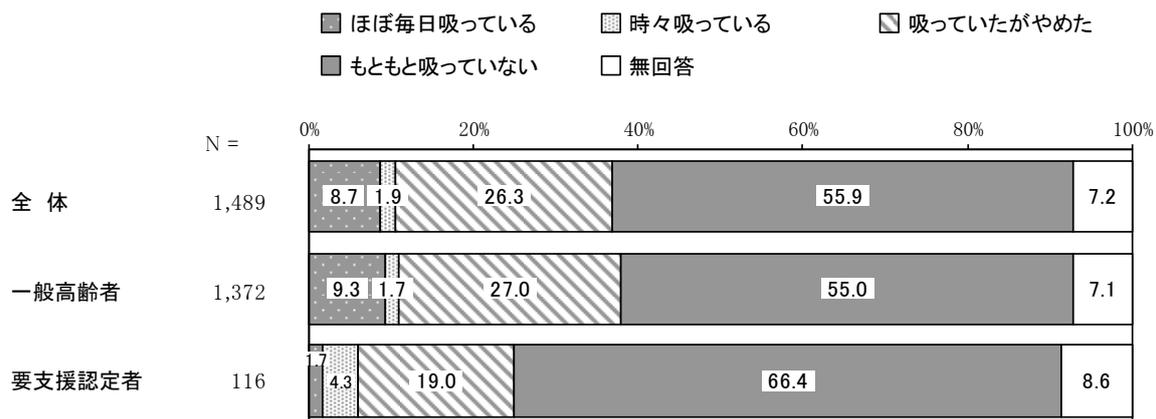


(6) タバコは吸っていますか

一般高齢者では、「もともと吸っていない」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 27.0%となっています。

要支援認定者では、「もともと吸っていない」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が 19.0%となっています。

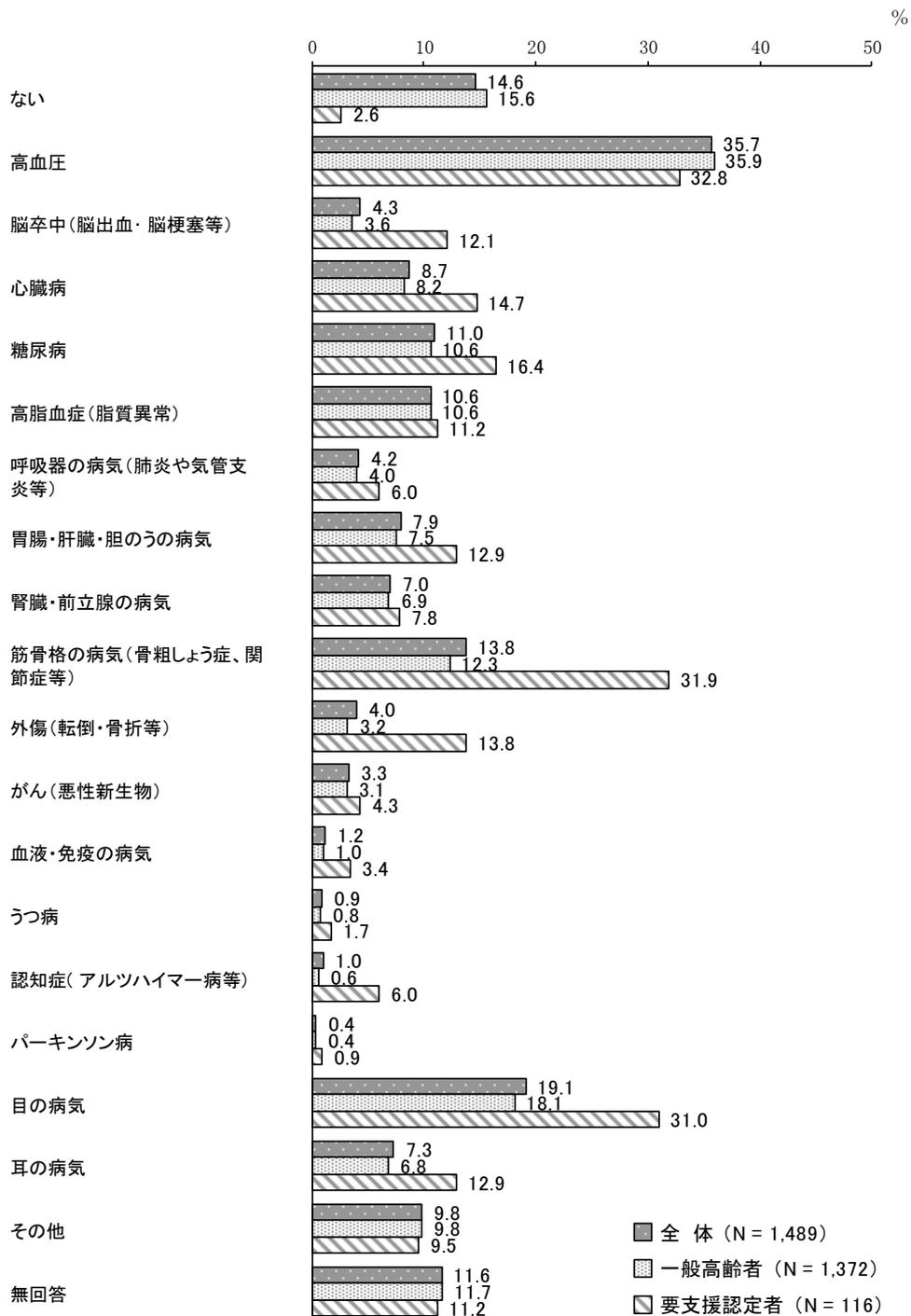
「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている人』の割合は、一般で 11.0%、要支援で 6.0%となっており、5.0ポイントの差となっています。



(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

一般高齢者では、「高血圧」の割合が35.9%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が18.1%、「ない」の割合が15.6%となっています。

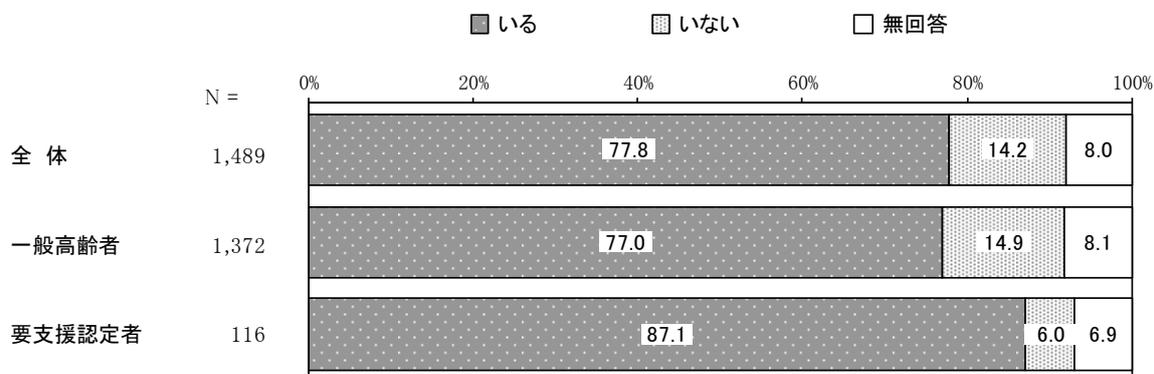
要支援認定者では、「高血圧」の割合が32.8%と最も高く、次いで「筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)」の割合が31.9%、「目の病気」の割合が31.0%となっています。



問8 その他

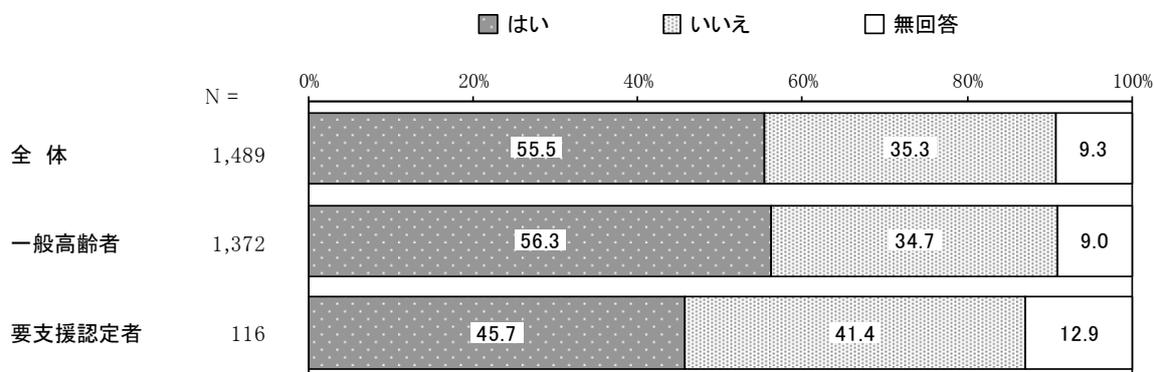
(1) かかりつけ医はいますか

一般高齢者では、「いる」の割合が77.0%、「いない」の割合が14.9%となっています。
要支援認定者では、「いる」の割合が87.1%、「いない」の割合が6.0%となっています。



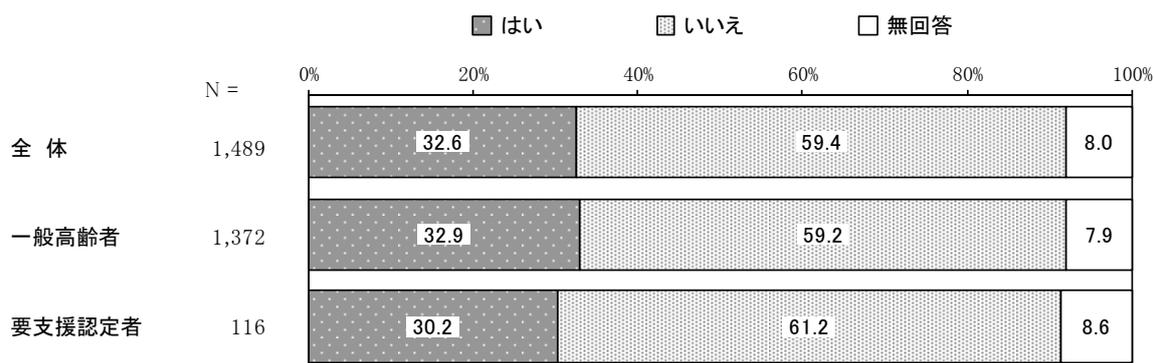
(2) あなたは、隣近所の人の日頃の様子を気にかけていますか

一般高齢者では、「はい」の割合が56.3%、「いいえ」の割合が34.7%となっています。
要支援認定者では、「はい」の割合が45.7%、「いいえ」の割合が41.4%となっています。



(3) 日頃から災害が起きたときの準備をしていますか

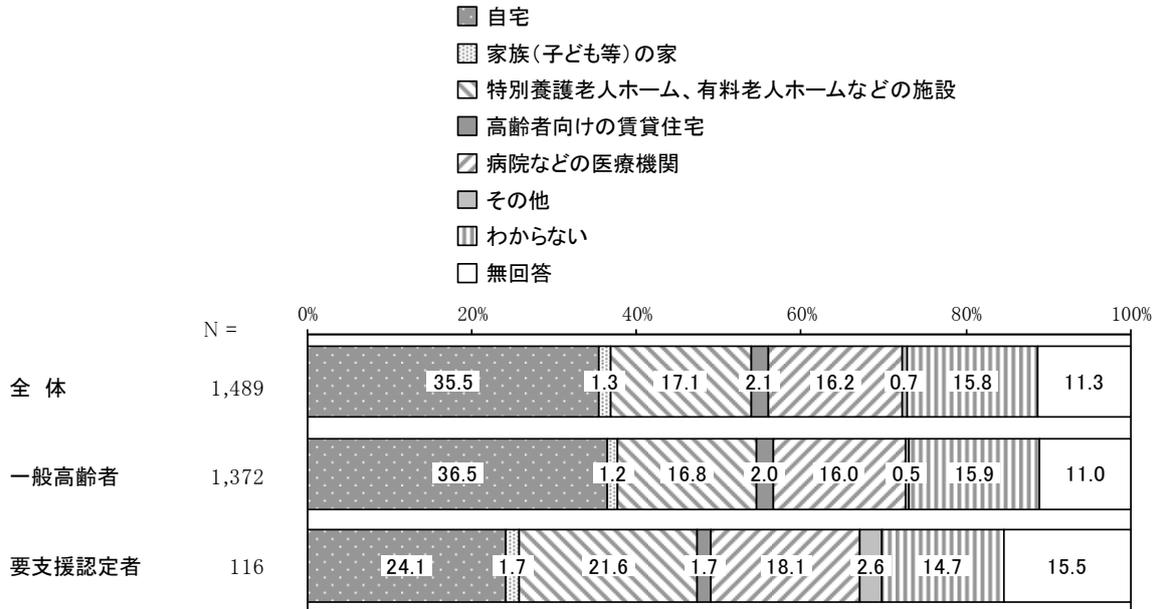
一般高齢者では、「はい」の割合が32.9%、「いいえ」の割合が59.2%となっています。
要支援認定者では、「はい」の割合が30.2%、「いいえ」の割合が61.2%となっています。



(4) もし、あなたが介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいですか

一般高齢者では、「自宅」の割合が 36.5%と最も高く、次いで「特別養護老人ホーム、有料老人ホームなどの施設」の割合が 16.8%、「病院などの医療機関」の割合が 16.0%となっています。

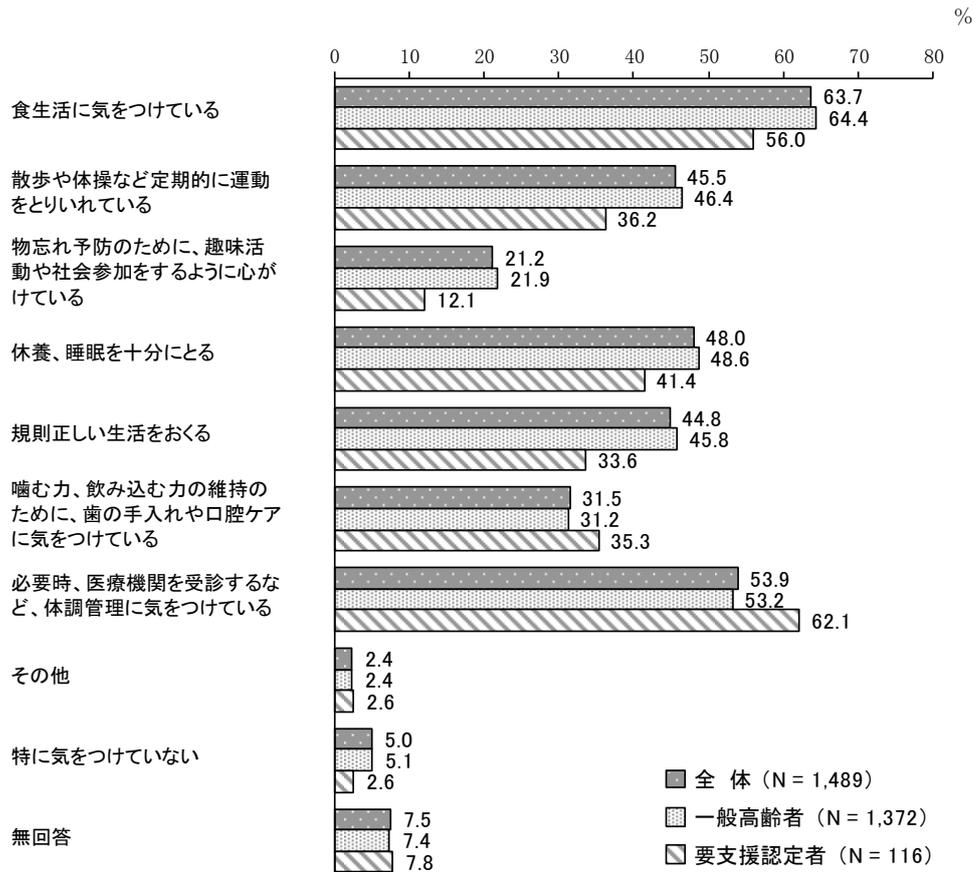
要支援認定者では、「自宅」の割合が 24.1%と最も高く、次いで「特別養護老人ホーム、有料老人ホームなどの施設」の割合が 21.6%、「病院などの医療機関」の割合が 18.1%となっています。



(5) あなたは、介護予防、健康維持のためにどのようなことを心がけていますか（いくつでも）

一般高齢者では、「食生活に気をつけている」の割合が64.4%と最も高く、次いで「必要時、医療機関を受診するなど、体調管理に気をつけている」の割合が53.2%、「休養、睡眠を十分にとる」の割合が48.6%となっています。

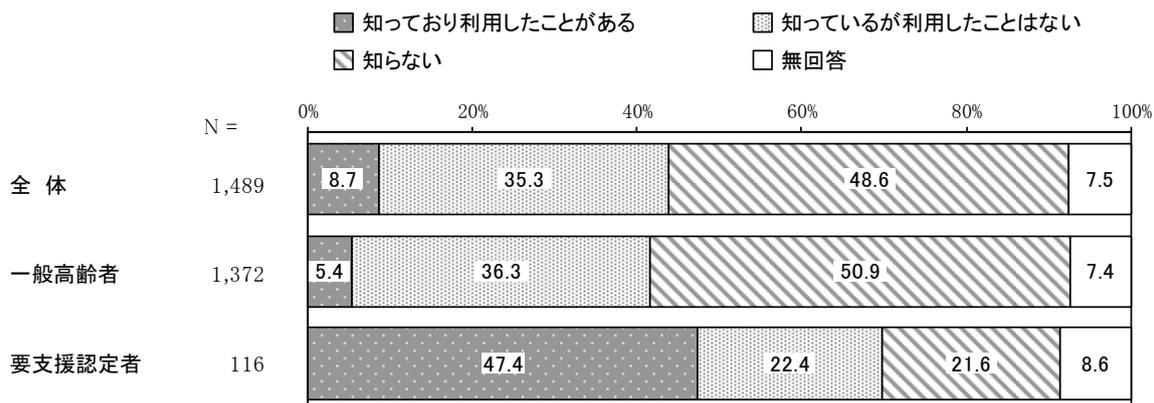
要支援認定者では、「必要時、医療機関を受診するなど、体調管理に気をつけている」の割合が62.1%と最も高く、次いで「食生活に気をつけている」の割合が56.0%、「休養、睡眠を十分にとる」の割合が41.4%となっています。



(6) あなたは、防府市内の5か所に設置されている「地域包括支援センター」を知っていますか

一般高齢者では、「知らない」の割合が50.9%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が36.3%となっています。

要支援認定者では、「知っており利用したことがある」の割合が47.4%と最も高く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が22.4%、「知らない」の割合が21.6%となっています。



Ⅲ 生活機能評価等に関する分析

1 機能別リスク該当者割合の分析

(1) 運動器

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

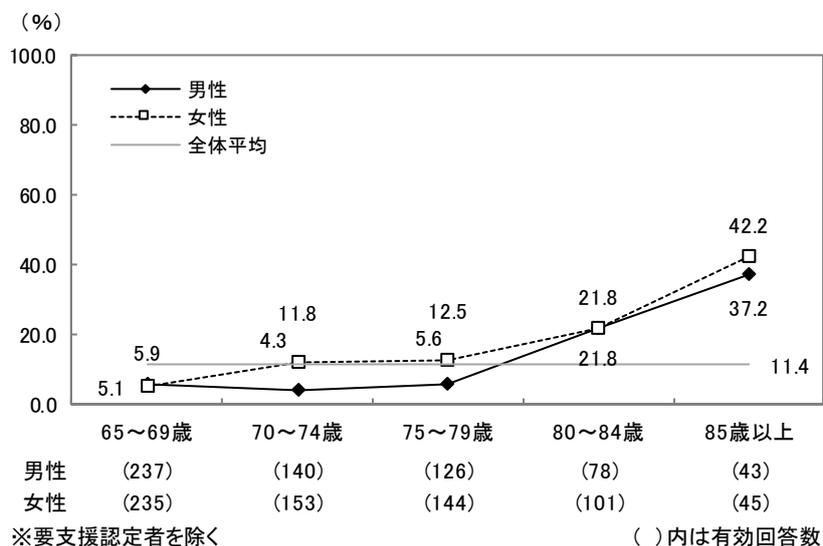
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
問2 (3)	15分位続けて歩いていますか。	3. できない
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく運動器の評価結果をみると、全体平均で11.4%が運動器の機能低下該当者となっています。

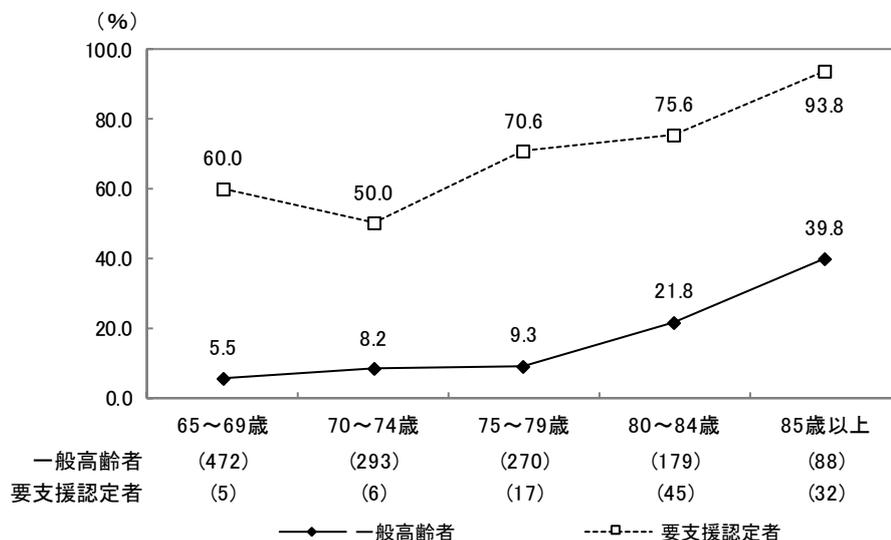
性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69歳と80～84歳を除き男性に比べ該当者割合が高く、85歳以上では42.2%と80～84歳に比べ20.4ポイント上昇しています。一方、男性では、85歳以上では37.2%と80～84歳に比べ15.4ポイント上昇しています。したがって、男性、女性ともに80歳以降で運動器におけるリスクが顕在化し、リスクが高くなっています。

【性別・年齢階級別】



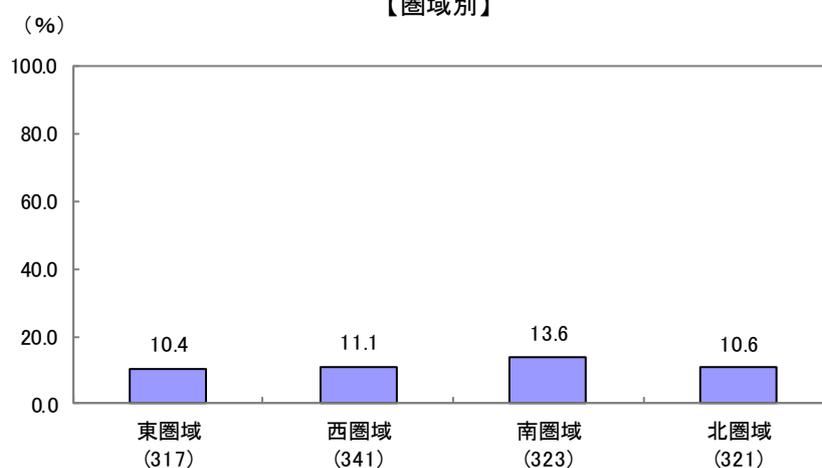
認定状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者では割合がとて高くなっています。要支援認定者をみると、75歳以上で該当者が70%以上となっています。

【認定状況別・年齢階級別】



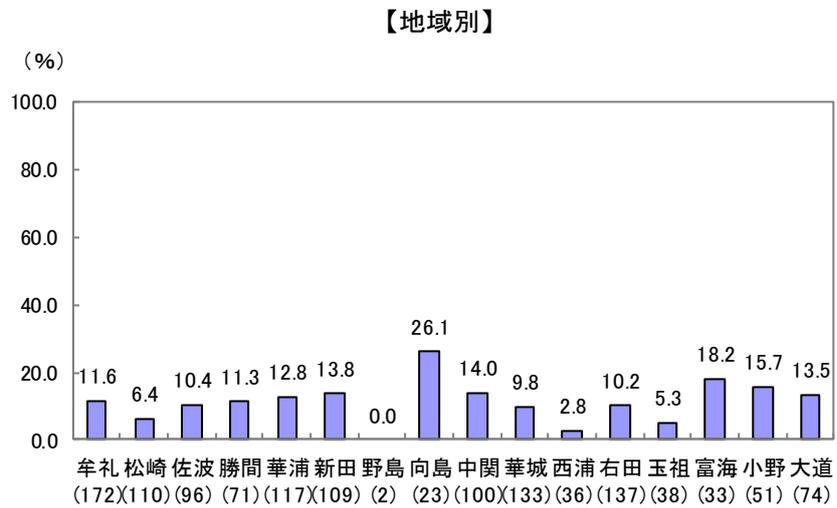
圏域別にみると、南圏域は市全体に比べて高くなっています。

【圏域別】



地域別にみると、牟礼、華浦、新田、向島、中関、富海、小野、大道で該当者割合が全体平均の11.4%を超えています。

また、最も高い地域は向島で26.1%、最も低い地域は西浦で2.8%となっており、23.3ポイントの差となっています。



(2) 閉じこもり

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

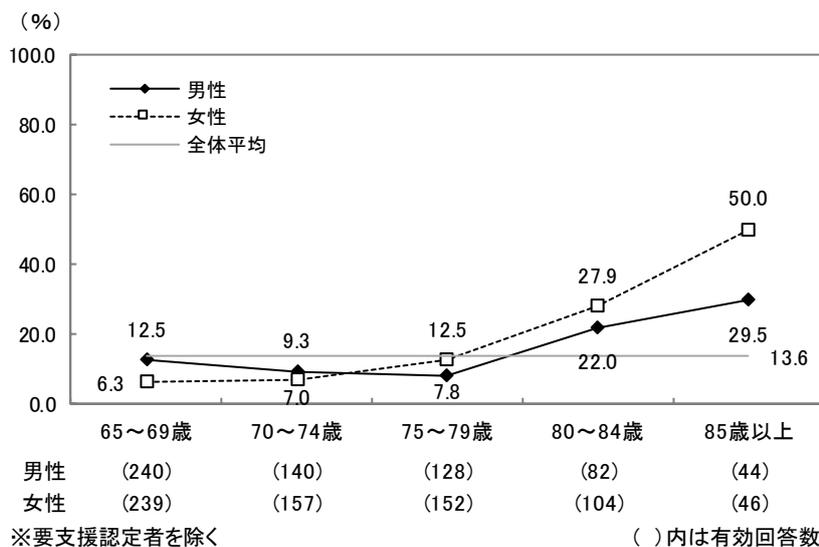
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (6)	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

【リスク該当状況】

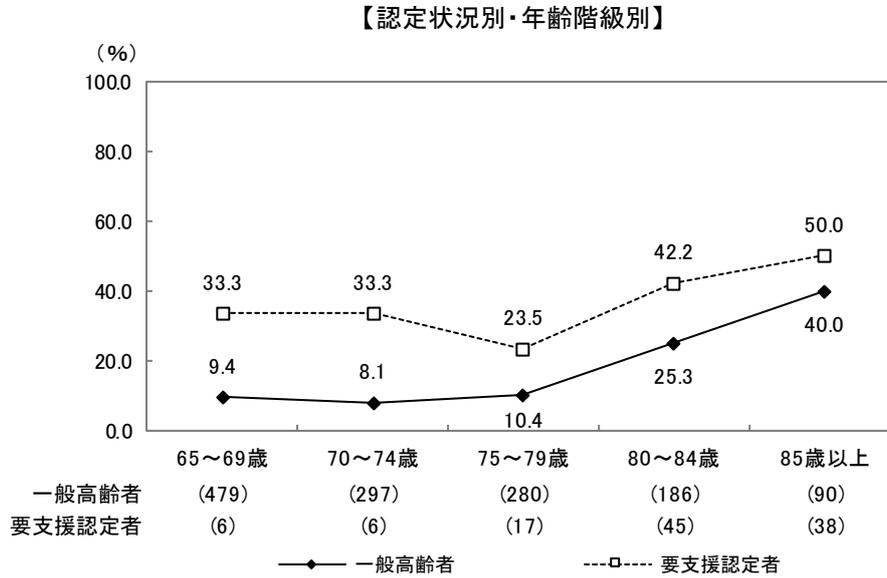
国の手引きに基づく閉じこもりの評価結果をみると、全体平均で13.6%が閉じこもりのリスク該当者となっています。

性別・年齢階級別にみると、女性では、85歳以上で50.0%と、80～84歳に比べ22.1ポイント上昇しています。また、85歳以上では、男性に比べて女性で割合が高く、20.5ポイントの差となっています。男性、女性ともに80歳以上で外出の頻度が徐々に減少し、特に85歳以上で加齢に伴う身体状態の悪化などにより急激に外出の頻度が減少しています。

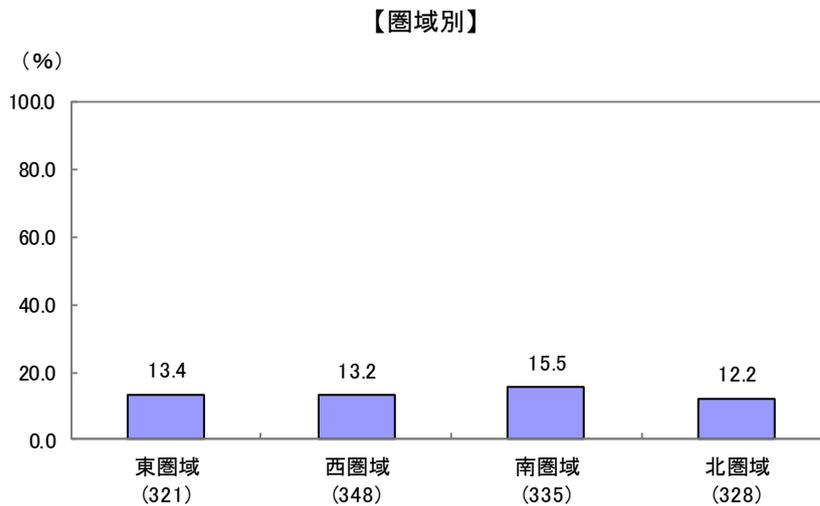
【性別・年齢階級別】



認定状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者で割合が高くなっています。要支援認定者、一般高齢者ともに、年齢が上がるにつれて該当者割合が高くなる傾向がみられます。



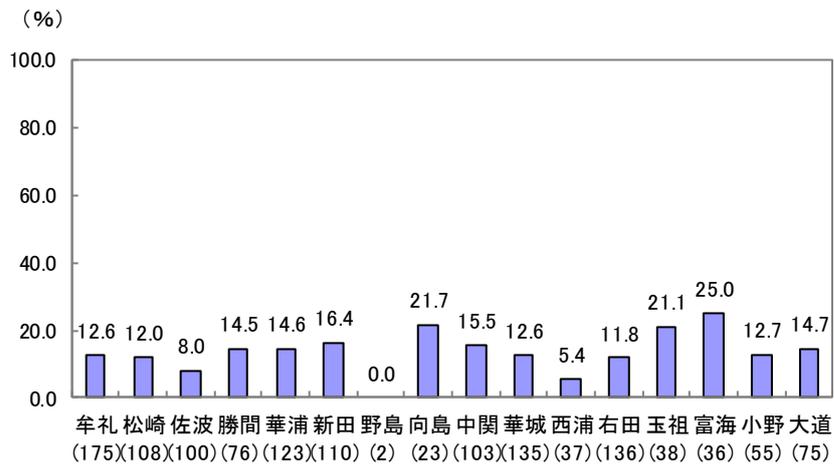
圏域別にみると、最も高い圏域は南圏域で 15.5%、最も低い圏域は北圏域で 12.2%となっています。



地域別にみると、勝間、華浦、新田、向島、中関、玉祖、富海、大道で該当者割合が全体平均の13.6%を超えています。

また、最も高い地域は富海で25.0%、最も低い地域は西浦で5.4%となっており、19.6ポイントの差となっています。

【地域別】



(3) 転倒

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

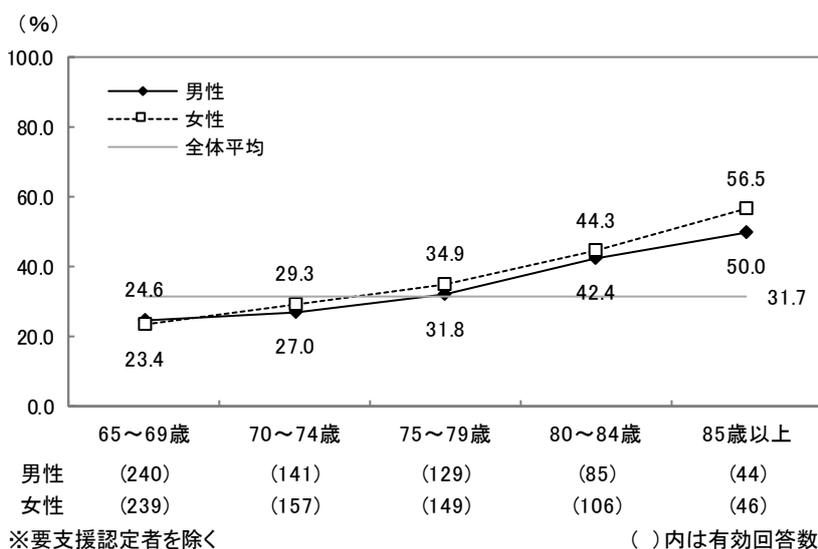
問番号	設問	該当する選択肢
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく転倒の評価結果をみると、全体平均で31.7%が転倒リスクの該当者となっています。

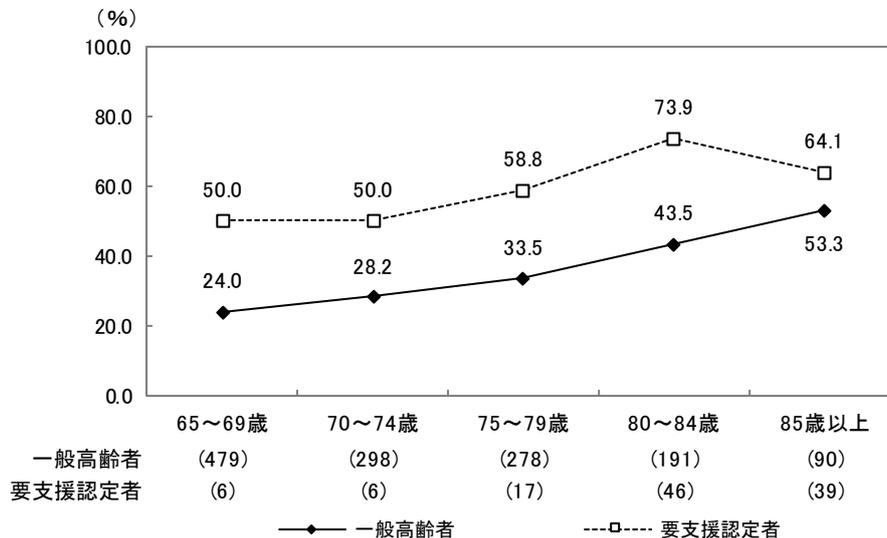
性別・年齢階級別にみると、女性では、65～69歳を除き男性に比べ転倒リスクが高くなっています。また、男女ともに、75歳以上になると全体平均より割合が高くなっています。

【性別・年齢階級別】



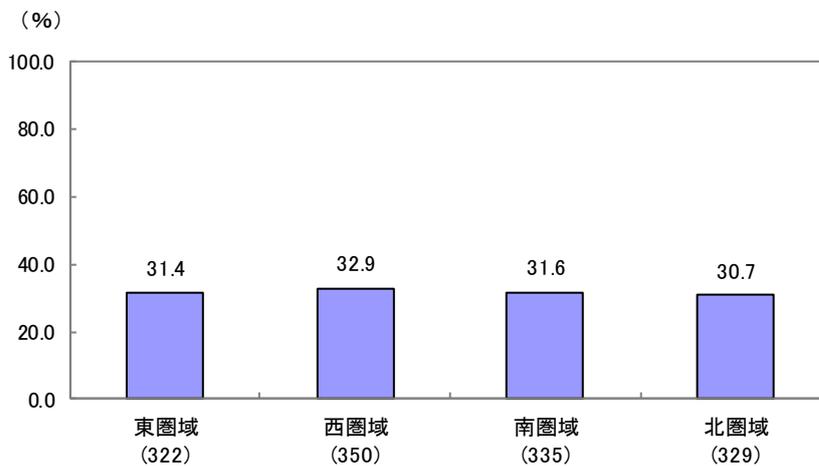
認定状況別・年齢階級別にみると、要支援認定者では、転倒リスクの該当者が80～84歳までは年齢階級が上がるにつれて割合が増加していますが、85歳以上になると該当者の割合が減少しています。一般高齢者では、年齢が上がるにつれて割合が増加しています。

【認定状況別・年齢階級別】



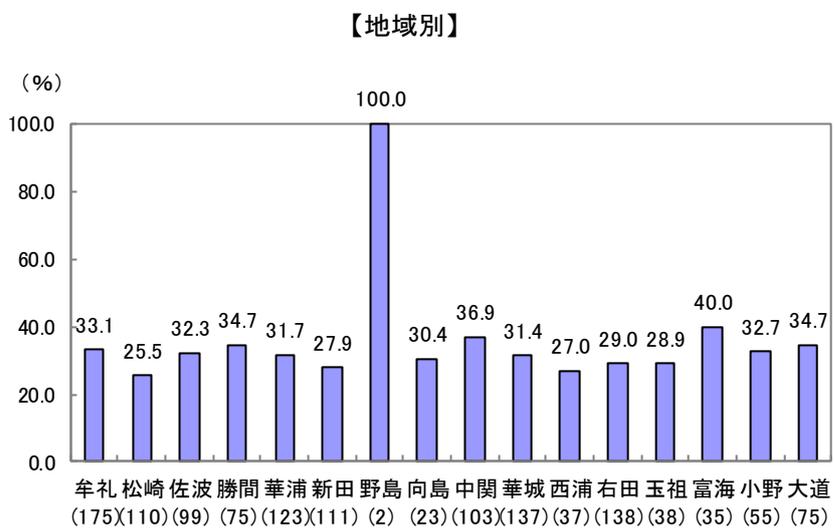
圏域別にみると、最も高い圏域は西圏域で32.9%となっており、市全体に比べ1.2ポイントの差となっています。

【圏域別】



地域別にみると、牟礼、佐波、勝間、中関、富海、小野、大道で該当者割合が全体平均の31.7%を超えています。

また、最も高い地域は富海で40.0%、最も低い地域は松崎で25.5%となっており、14.5ポイントの差となっています。



(4) 口腔

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

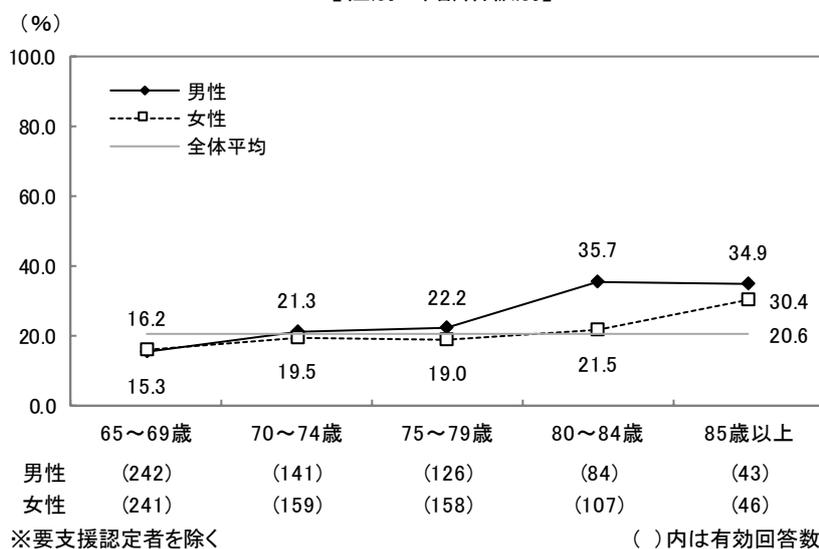
問番号	設問	該当する選択肢
問3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問3 (3)	お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
問3 (4)	口の渇きが気になりますか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく口腔の評価結果をみると、全体平均で20.6%が口腔機能低下のリスク該当者となっています。

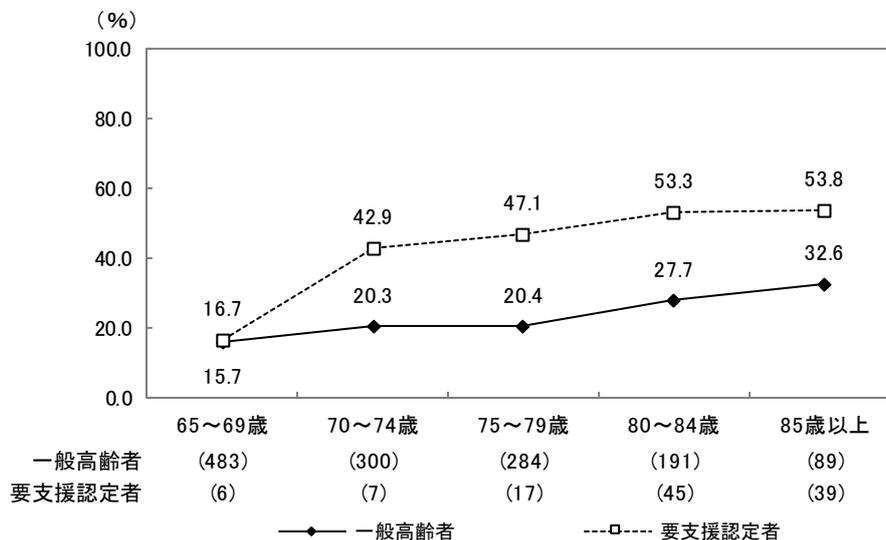
性別・年齢階級別にみると、男性では70歳以降、女性では80歳以降で、全体平均を超えています。男性では、80～84歳で割合の増加が大きくなり、80～84歳では35.7%と、75～79歳に比べ、13.5ポイント高くなっています。女性では、85歳以上で割合の増加が大きくなり、85歳以上では30.4%と、80～84歳に比べ、8.9ポイント高くなっています。

【性別・年齢階級別】



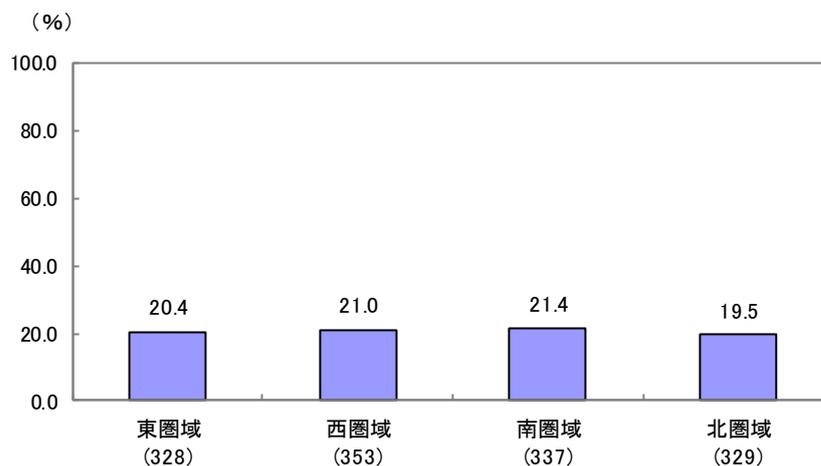
認定状況別・年齢階級別にみると、要支援認定者、一般高齢者ともに、年齢階級が上がるにつれて割合が高くなっています。

【認定状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、最も高い圏域は南圏域で21.4%となっており、最も低い圏域は北圏域で19.5%となっています。

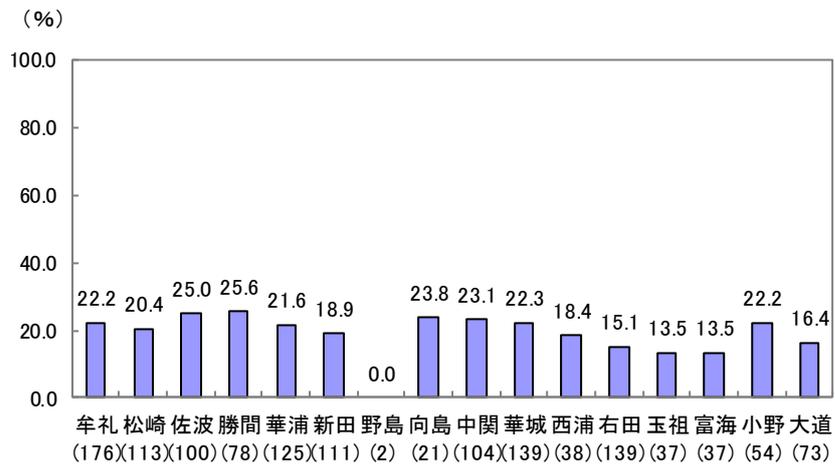
【圏域別】



地域別にみると、牟礼、佐波、勝間、華浦、向島、中関、華城、小野で該当者割合が全体平均の20.6%を超えています。

また、最も高い地域は勝間で25.6%、最も低い地域は玉祖、富海で13.5%となっており、12.1ポイントの差となっています。

【地域別】



(5) 認知

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

【判定設問】

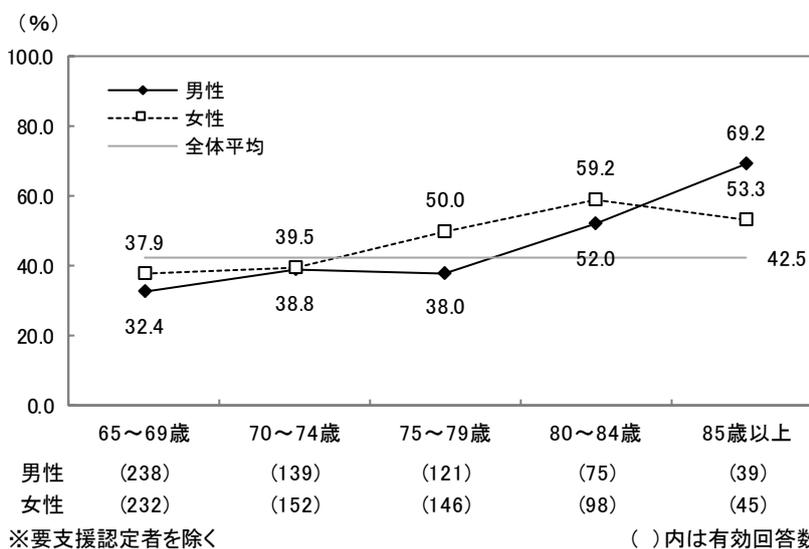
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (1)	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

【リスク該当状況】

国の手引きに基づく認知の評価結果をみると、全体平均で42.5%が該当者となっています。

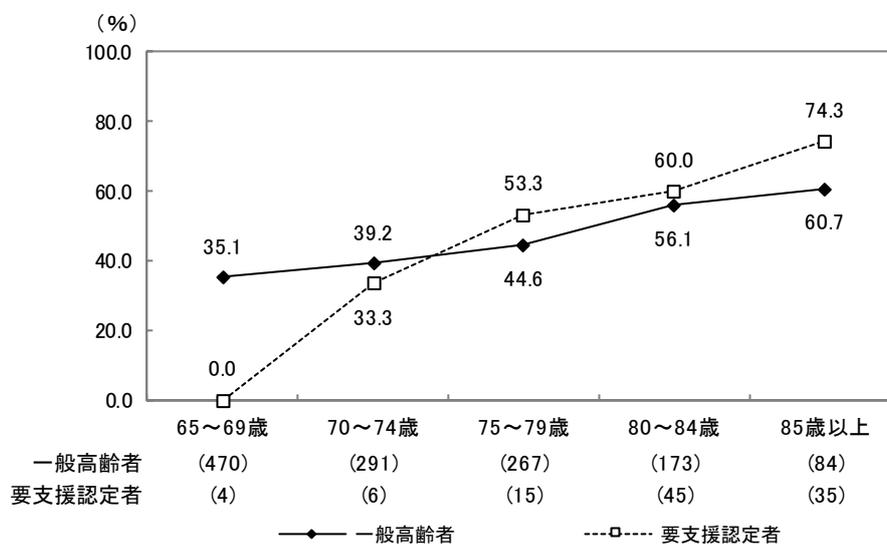
性別・年齢階級別にみると、男性では、年齢階級が上がるにつれて割合が高くなる傾向がみられます。また、85歳以上では、女性に比べ、男性で割合が高くなっています。

【性別・年齢階級別】



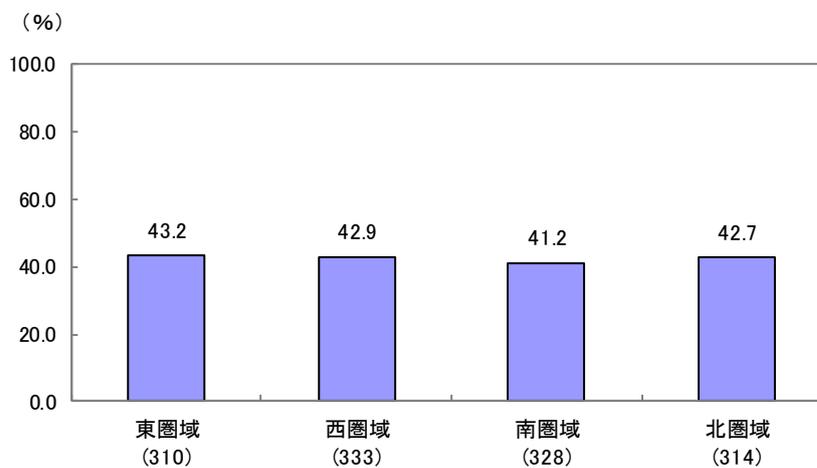
認定状況別・年齢階級別にみると、要支援認定者、一般高齢者ともに年齢階級が上がるにつれて、割合が高くなっています。

【認定状況別・年齢階級別】



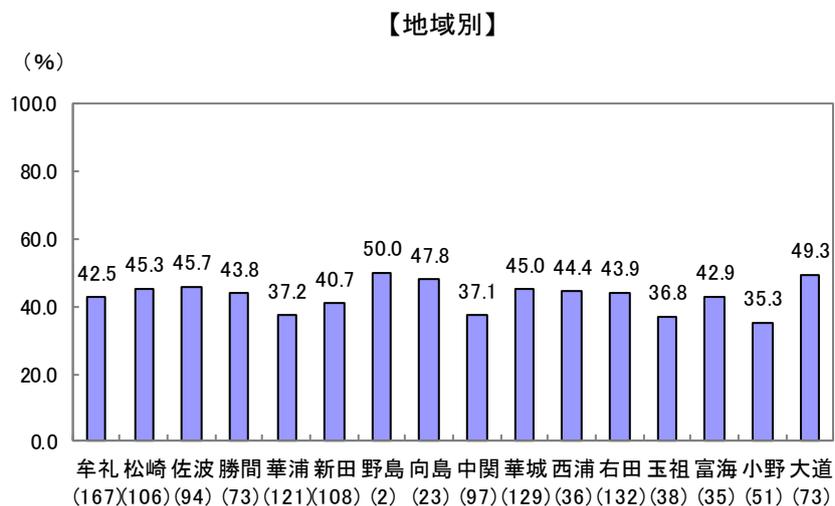
圏域別にみると、最も高い圏域は東圏域で 43.2%、最も低い圏域は南圏域で 41.2%となっています。

【圏域別】



地域別にみると、松崎、佐波、勝間、向島、華城、西浦、右田、富海、大道で該当者割合が全体平均の42.5%を超えています。

また、最も高い地域は大道で49.3%、最も低い地域は小野で35.3%となっており、14.0ポイントの差となっています。



(6) うつ

国の手引きをもとに、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

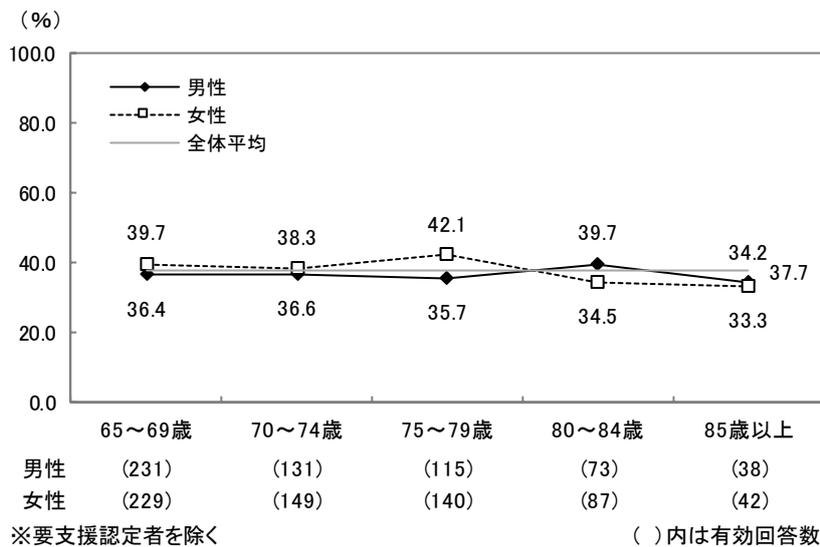
【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問7 (3)	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問7 (4)	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

【リスク該当状況】

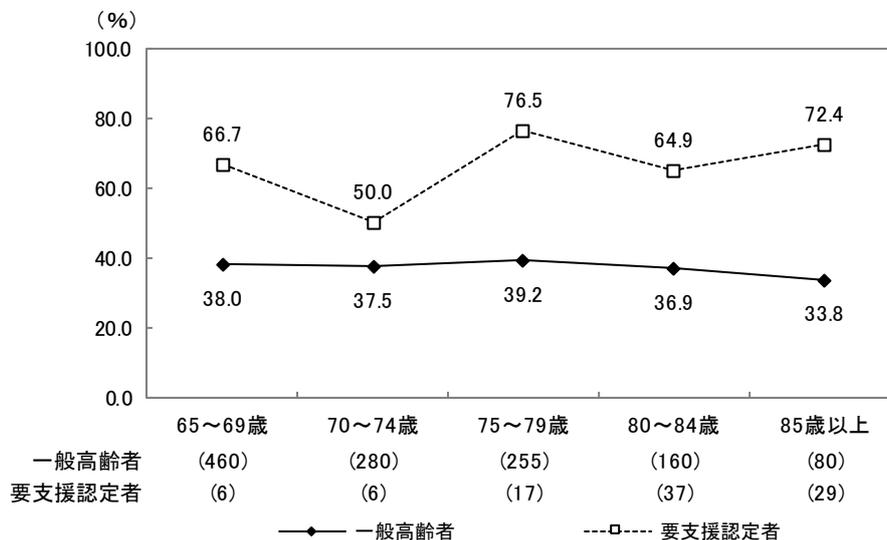
国の手引きに基づきうつの評価結果をみると、全体平均で37.7%が該当者となっています。性別・年齢階級別にみると、どちらも年齢階級での大きな変化はありません。

【性別・年齢階級別】



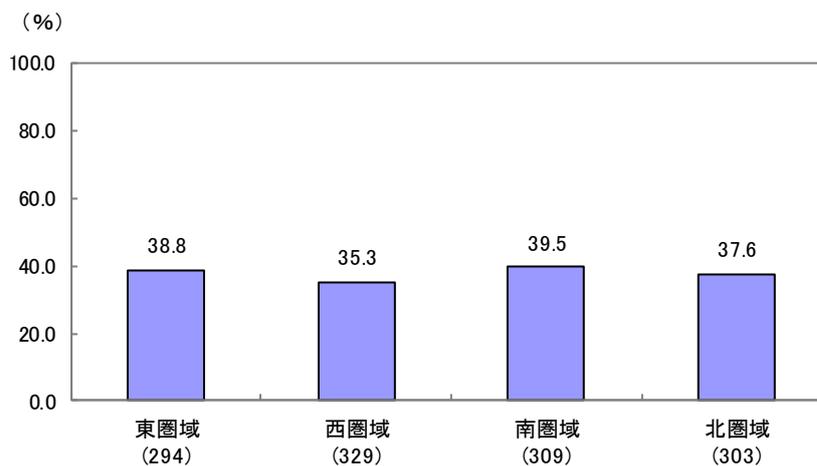
認定状況別・年齢階級別にみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者で割合が高くなっています。また、要支援認定者では各年代でばらつきがあり、75～79歳で76.5%と最も高くなっています。

【認定状況別・年齢階級別】



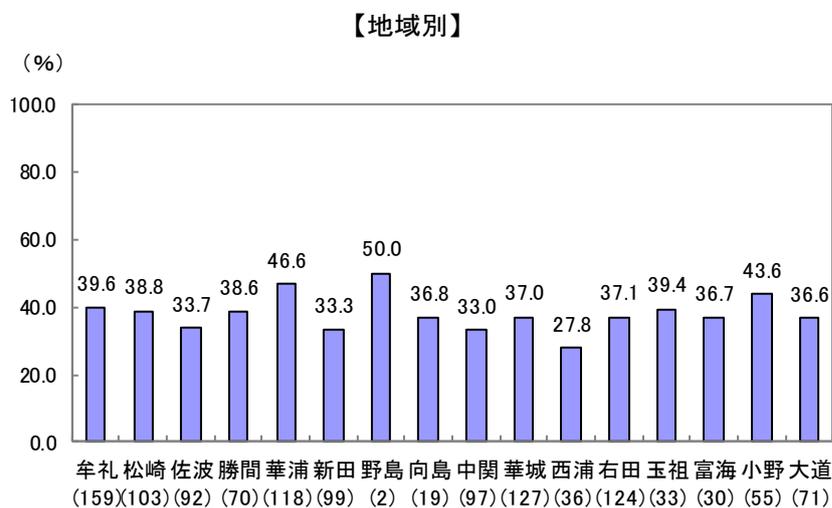
圏域別にみると、最も高い圏域は南圏域で39.5%、最も低い圏域は西圏域で35.3%となっています。

【圏域別】



地域別にみると、牟礼、松崎、勝間、華浦、玉祖、小野で該当者割合が全体平均の37.7%を超えています。

また、最も高い地域は華浦で46.6%、最も低い地域は西浦で27.8%となっており、18.8ポイントの差となっています。



2 日常生活

(1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

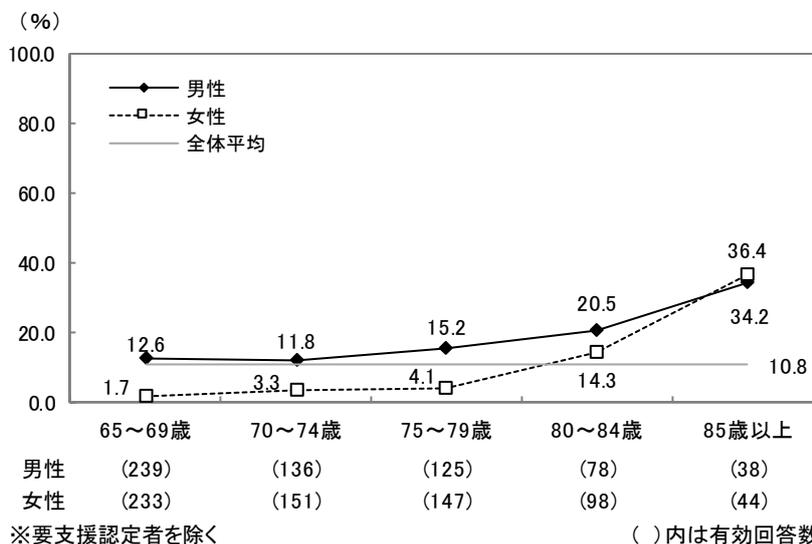
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (4)	バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (5)	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (6)	自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (7)	自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問4 (8)	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

【該当状況】

全体平均では10.8%が手段的自立度の低下者となっています。

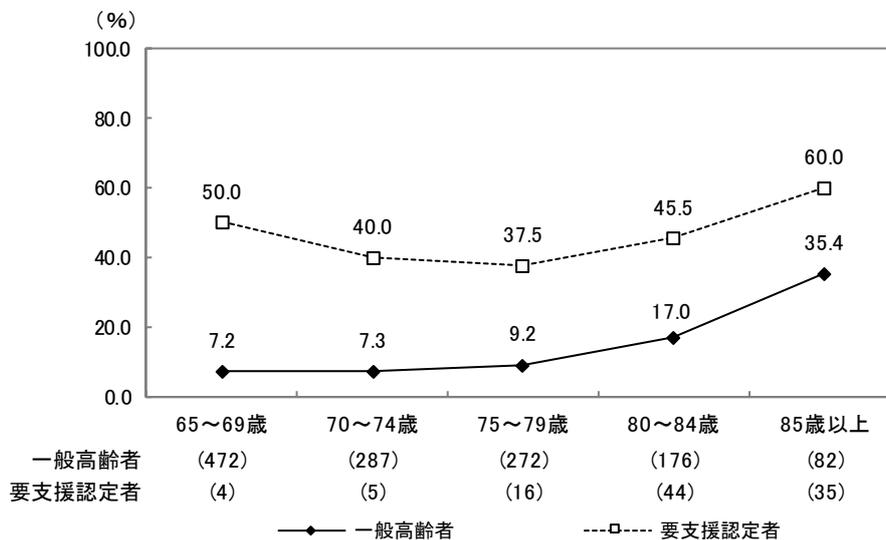
性別・年齢階級別でみると、男性、女性ともに、85歳以上になると急激に上昇しています。男性では、85歳以上で34.2%と80～84歳に比べ13.7ポイント、女性では、85歳以上で36.4%と80～84歳に比べ22.1ポイント増加しています。

【性別・年齢階級別】



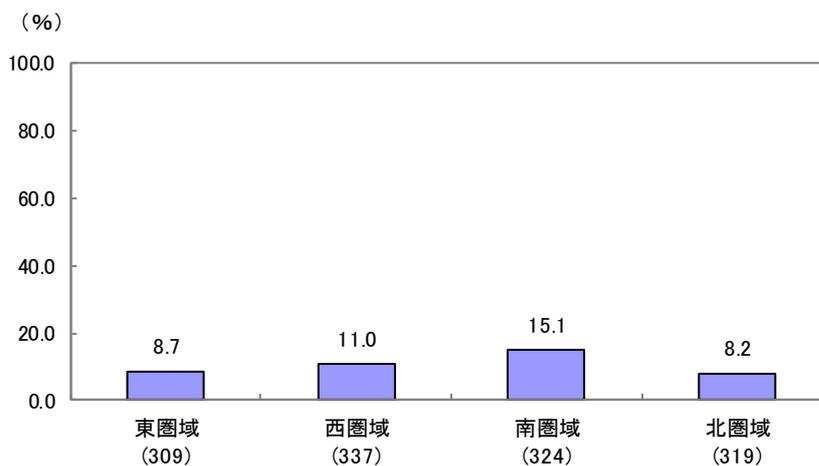
認定状況別・年齢階級別でみると、一般高齢者に比べ、要支援認定者で割合が高くなっており、年齢階級が上がるにつれて、その差は小さくなる傾向がみられます。

【認定状況別・年齢階級別】



圏域別にみると、最も高い圏域は南圏域で15.1%、最も低い圏域は北圏域で8.2%となっています。

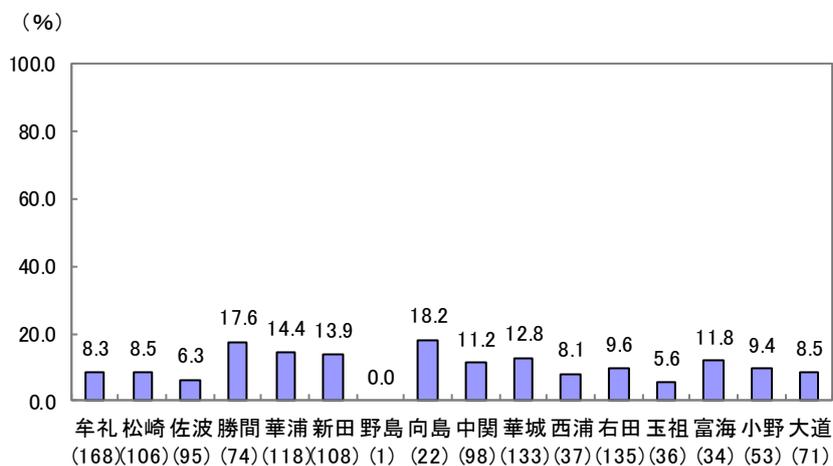
【圏域別】



地域別にみると、勝間、華浦、新田、向島、中関、華城、富海で該当者割合が全体平均の10.8%を超えています。

また、最も高い地域は向島で18.2%となっています。

【地域別】



3 社会参加

(1) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

【判定設問】

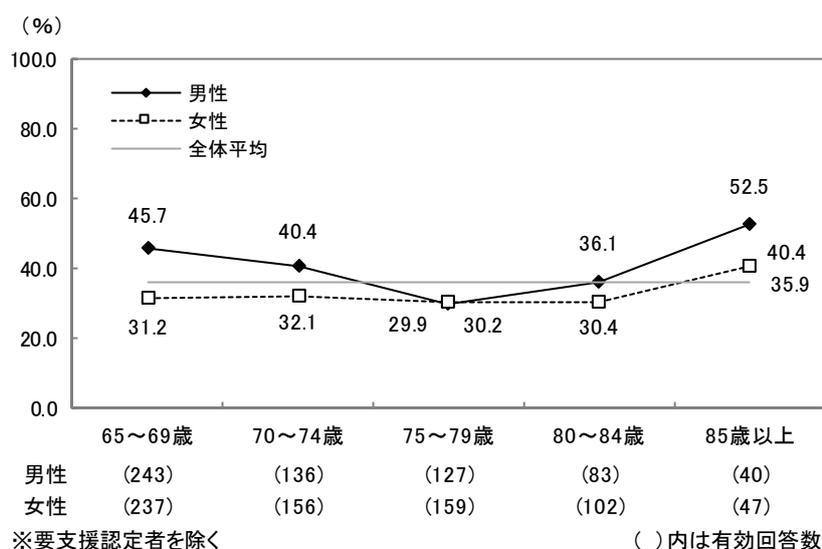
問番号	設問	該当する選択肢
問4 (9)	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1. はい：1点
問4 (10)	新聞を読んでいますか。	1. はい：1点
問4 (11)	本や雑誌を読んでいますか。	1. はい：1点
問4 (12)	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい：1点

【該当状況】

知的能動性の低下者は、全体平均では35.9%となっています。

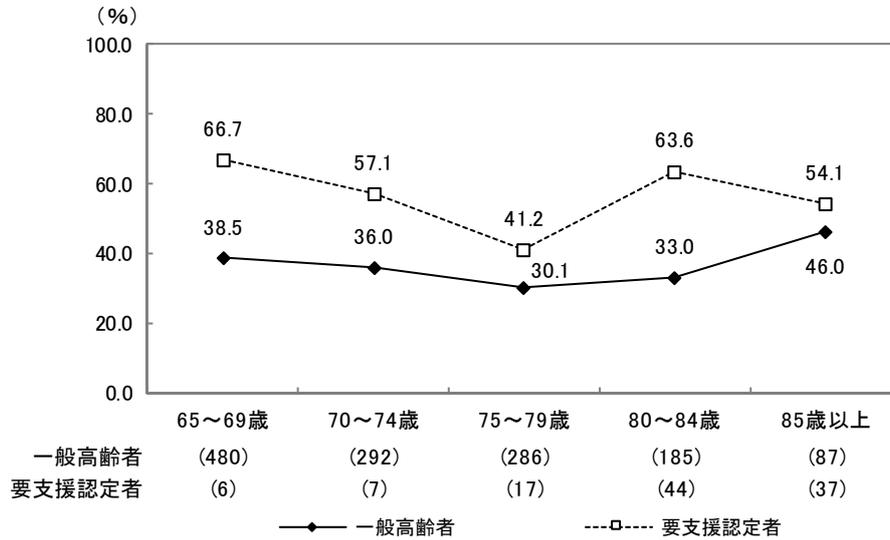
性別・年齢階級別でみると、男女ともに80歳以上で年齢階級が上がるにつれて、割合が高くなる傾向がみられます。

【性別・年齢階級別】



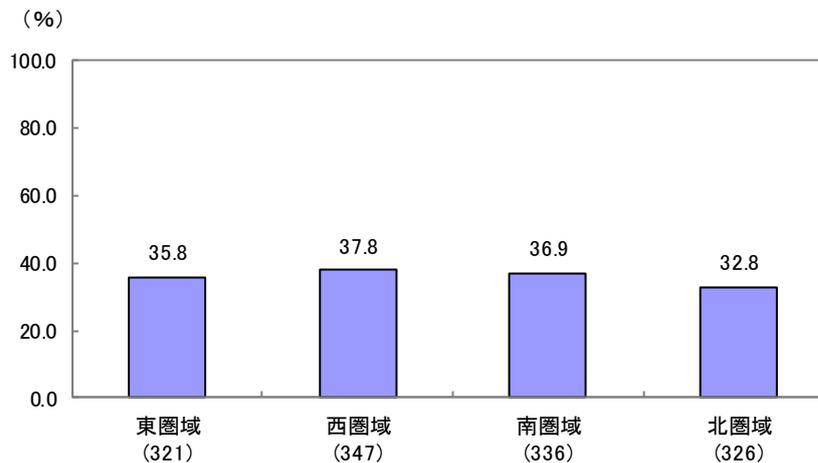
認定状況別・年齢階級別で見ると、要支援者では各年代でばらつきがあり、65～69歳が66.7%と最も高くなっています。また、一般高齢者では、85歳以上で割合が高く46.0%となっています。

【認定状況別・年齢階級別】



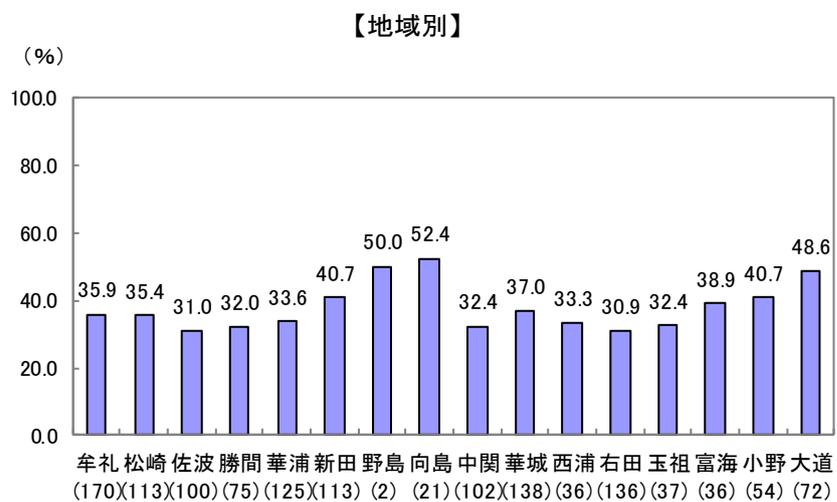
圏域別にみると、西圏域、南圏域で市全体に比べ高くなっています。

【圏域別】



地域別にみると、新田、向島、華城、富海、小野、大道で該当者割合が全体平均の35.9%を超えています。

また、最も高い地域は向島で52.4%となっています。



IV 調査からみた圏域ごとの特徴と課題

調査結果からみた、圏域、地域ごとの特徴と課題をまとめました。

圏域名	視点	まとめ
東圏域	特徴	運動リスク、閉じこもりリスク、転倒リスク、口腔リスクの割合、および IADL 低下者の割合が、市平均より低くなっています。一方、認知リスク、うつリスクの割合が市平均より高くなっています。地域別でみると、富海地域では運動リスク、閉じこもりリスク、転倒リスクが市内の他地域に比べ高くなっています。
	課題	多くのリスク項目で、市平均よりリスク該当者の割合が低くなっています。また、身体機能の悪化が著しい地域もあります。今後、進む高齢化に対応し、地域の特徴を踏まえ、介護予防活動を展開していくことが必要となります。
西圏域	特徴	運動リスク、閉じこもりリスク、うつリスクの割合が、市平均より低くなっています。一方、転倒リスク、口腔リスク、認知リスク、IADL 低下者、知的能動性低下者の割合が市平均より高くなっています。地域別でみると、市内の他地域に比べ中関地域では転倒リスクの割合が高くなっています。
	課題	転倒リスク該当者が市平均より高くなっています。転倒予防の対策や早期からの骨粗しょう症対策の取り組みが必要となります。
南圏域	特徴	認知リスクの割合が、市平均より低くなっています。一方、運動リスク、閉じこもりリスク、口腔リスク、うつリスク、IADL 低下者、知的能動性低下者の割合が市平均より高くなっています。地域別でみると、向島地域では運動リスク、IADL 低下者の割合が高く、4 人に 1 人の高齢者が運動リスクに、5 人に 1 人が閉じこもりリスクに該当し、5 人に 1 人が IADL 低下者となっています。華浦地域では、うつリスクの割合が高くなっています。
	課題	認知リスク該当者が市平均より低くなっているものの、運動リスク、転倒リスク等、運動機能に問題を抱える高齢者が多くなっています。運動器の低下は閉じこもりや社会参加の低下へとつながることから、運動器の早期回復や運動器の低下予防を実施することが重要となります。
北圏域	特徴	運動リスク、閉じこもりリスク、転倒リスク、口腔リスク、うつリスクの割合、および IADL 低下者、知的能動性低下者の割合が、市平均より低くなっています。一方、認知リスクの割合が市平均より高くなっています。地域別でみると、小野地域ではうつリスクの割合が高くなっています。
	課題	多くのリスク項目で、市平均よりリスク該当者の割合が低くなっています。一方、認知リスクは高く、社会参加、就労促進、介護予防等、認知症予防につながる取り組みが必要となります。

V 調査票

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

【調査票】

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、12月8日(木)までに投函してください。(切手は不要です。)

記入日	平成 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄)	
3. その他	

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください。

性別	男性・女性			
年齢	1. 65歳～69歳	2. 70歳～74歳		
	3. 75歳～79歳	4. 80歳～84歳		
	5. 85歳～89歳	6. 90歳以上		
お住まいの地域	1. 牟礼	2. 松崎	3. 佐波	4. 勝間
	5. 華浦	6. 新田	7. 野島	8. 向島
	9. 中関	10. 華城	11. 西浦	12. 右田
	13. 玉祖	14. 富海	15. 小野	16. 大道

防府市高齢福祉課

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市の介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、本市で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

問1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

- | | |
|-----------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 介護・介助は必要ない | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) | |

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

- | | | |
|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)
<small>のうそっちゅう のうしゅっけつ・のうこうそく</small> | 2. 心臓病 | 3. がん (悪性新生物) |
| 4. 呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎等)
<small>はいきしゅ</small> | 5. 関節の病気 (リウマチ等) | |
| 6. 認知症 (アルツハイマー病等)
<small>にんちしょう</small> | 7. パーキンソン病 | 8. 糖尿病
<small>とうにようびょう</small> |
| 9. 腎疾患 (透析) | 10. 視覚・聴覚障害
<small>しかく ちょうかくしょうがい</small> | 11. 骨折・転倒
<small>こっせつ てんとう</small> |
| 12. 脊椎損傷
<small>せきついそんしょう</small> | 13. 高齢による衰弱
<small>すいじゃく</small> | 14. その他 () |
| 15. 不明 | | |

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)

- | | | |
|----------------|------------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 () | |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか (週にどのくらい外出していますか)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか

1. はい 2. いいえ

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

- | | |
|-------------------|-------------------------------------------------------|
| 1. 病気 | 2. 障害 <small>しょうがい のうそっちゅう こういしょう</small> (脳卒中の後遺症など) |
| 3. 足腰などの痛み | 4. トイレの心配(失禁など) |
| 5. 耳の障害(聞こえの問題など) | 6. 目の障害 |
| 7. 外での楽しみがない | 8. 経済的に出られない |
| 9. 交通手段がない | 10. その他() |

(9)外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|--------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. 自動車(自分で運転) | 5. 自動車(人に乗せてもらう) | 6. 電車 |
| 7. 路線バス | 8. 病院や施設のバス | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす(カート) | 11. 歩行器・シルバーカー | |
| 12. タクシー | 13. その他() | |

問3 食べることについて

(1)身長・体重

身長 cm

体重 kg

(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(3)お茶や汁物等でむせることがありますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4)口の渇きが気になりますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)	
1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし
(6) どなたかと食事をとる機会がありますか	
1. 毎日ある	2. 週に何度かある
	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない

問4	毎日の生活について
(1) 物忘れが多いと感じますか	
1. はい	2. いいえ
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	
1. はい	2. いいえ
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	
1. はい	2. いいえ
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	
1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	
1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない
(6) 自分で食事の用意をしていますか	
1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	
1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか		
1. はい	2. いいえ	
(10) 新聞を読んでいますか		
1. はい	2. いいえ	
(11) 本や雑誌を読んでいますか		
1. はい	2. いいえ	
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか		
1. はい	2. いいえ	
(13) 友人の家を訪ねていますか		
1. はい	2. いいえ	
(14) 趣味はありますか		
1. 趣味あり	—————→	()
2. 思いつかない		
(15) 生きがいがありますか		
1. 生きがいあり	—————→	()
2. 思いつかない		

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
※① - ⑦それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑥ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑦ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない

問6 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人
7. その他（ ） 8. そのような人はいない

防府市介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
調査結果報告書

平成29年3月

発行：防府市 健康福祉部 高齢福祉課
〒747-8501
防府市寿町7番1号
TEL 0835-25-2367
FAX 0835-27-0098